

南相馬市統計集

まちDス2014



南相馬市

南相馬市統計集「まちDス」について

この統計集は、「まちのことをD a t aで考えるスタートにしよう」という意味を込めて、「まち^{まちです}Dス」と名づけました。

また、統計集の作成にあたっては、次の3つの「- i z e」（アイズ）の視点を基本としました。

- 市政の現状の定量化（fixed quantitize）
- 分析のための比較化（comparisonize）
- 目でみる暮らしの視覚化(visionize)

今後、南相馬市についてよく知り、実効性のある政策を考えていく上で、「まちDス」を活用していただければと思います。

まちDス 2014 の発刊について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びその後に発生した福島第一原子力発電所事故により、南相馬市は甚大な被害を受けました。

今後復旧・復興に向け、市は全力を挙げ取り組まなくてはなりません。復旧・復興を行う上で、震災前の南相馬市の状況はどうだったのか、震災によりどれほどの被害を受けたのか、そして今後どこまで復興が進んだのかをデータを通して「見える化」するために、本統計集が果たすべき役割は大きいと考えております。

本年から、ようやく概ねの統計の震災後のデータを記載できるようになり、震災によりどれほどの被害があったのかを数字として見るができるようになりました。今後は復興の状況を目で見るができるよう、「まちDス」の内容充実に向けてまいります。

目次

1	沿革	1
2	自然	
(1)	面積	3
(2)	面積【13市比較】	3
(3)	地目別の土地面積	4
(4)	月別平均気温	4
(5)	月別平均降水量	5
3	人口	
(1)	人口・世帯・1世帯当たりの人員	6
(2)	人口【13市比較】	6
(3)	年齢別人口	7
(4)	高齢化率【13市比較】	7
(5)	高齢者1人を支える生産年齢人口	8
(6)	高齢者1人を支える生産年齢人口【13市比較】	8
(7)	人口構造	9
(8)	人口動態	10
(9)	震災後の転出・転入者の年齢構成	10★
(10)	昼夜間人口	11
(11)	主な流出・流入人口	11
(12)	高齢者単身世帯数と総世帯数に占める割合	12
(13)	行政区別高齢化率	13
4	農林水産業	
(1)	総農家数	15
(2)	耕地面積	15
(3)	水稲作付面積及び収穫量	16★
(4)	漁業経営体	16
(5)	海面漁業漁獲量	17
5	労働・商工業	
(1)	産業別就業者数	18
(2)	相双職業安定所有効求人倍率	18
(3)	民営事業所数	19
(4)	民営事業所従業者数	19
(5)	商業（卸売業・小売業）の事業所数・従業員数	20
(6)	商業（卸売業・小売業）の年間販売額	20
(7)	工業（製造業・従業員4人以上の事業所）の事業所数・従業者数	21
(8)	工業（製造業・従業員4人以上の事業所）の製造品出荷額	21
6	住宅	
(1)	利用関係別新設住宅	22
(2)	空家の状況	22★
(3)	1か月当り家賃別貸家数	23★
(4)	1か月当り平均家賃	23★
(5)	住宅用太陽光発電導入促進事業実績	24
7	所得・物価	
(1)	市内総生産額	25
(2)	1人当たり市町村民所得	25
(3)	1人当たり市町村民所得【13市比較】	26

(4) 標準価格（平均価格）	26
(5) 標準価格（平均価格）・住宅地【13市比較】	27

8 行財政

(1) 歳入決算額と市税収入	28
(2) 歳出決算額と公債費	28
(3) 積立基金現在高	29
(4) 地方債現在高（普通会計）	29
(5) 財政力指数【13市比較】	30
(6) 実質公債費比率【13市比較】	30
(7) 職員数	31
(8) 人口1万人当たりの職員数（普通会計）【13市比較】	31

9 福祉・健康

(1) 国民健康保険被保険者	32
(2) 介護保険料（第1号被保険者・基準額（年額））	32
(3) 介護保険料（第1号被保険者・基準額（年額））【13市比較】	33
(4) 要介護等認定者数	33
(5) 婚姻・離婚件数	34
(6) 生活保護法による保護率	34
(7) 生活保護法による保護率【13市比較】	35
(8) 医療施設数	35
(9) 医療従事者数	36
(10) 看護師・准看護師数	36
(11) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値（小学4年生）	37
(12) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値（中学1年生）	37

10 環境・安全

(1) 上水道施設普及率	38
(2) 上水道施設普及率【13市比較】	38
(3) 汚水処理施設普及率	39
(4) 汚水処理施設普及率【13市比較】	39
(5) ごみ処理状況	40
(6) 1日平均一人当りのごみ排出量【13市比較】	40
(7) リサイクル率【13市比較】	41
(8) 交通事故発生状況と死者数	41★
(9) 火災件数	42
(10) 消防団員数	42

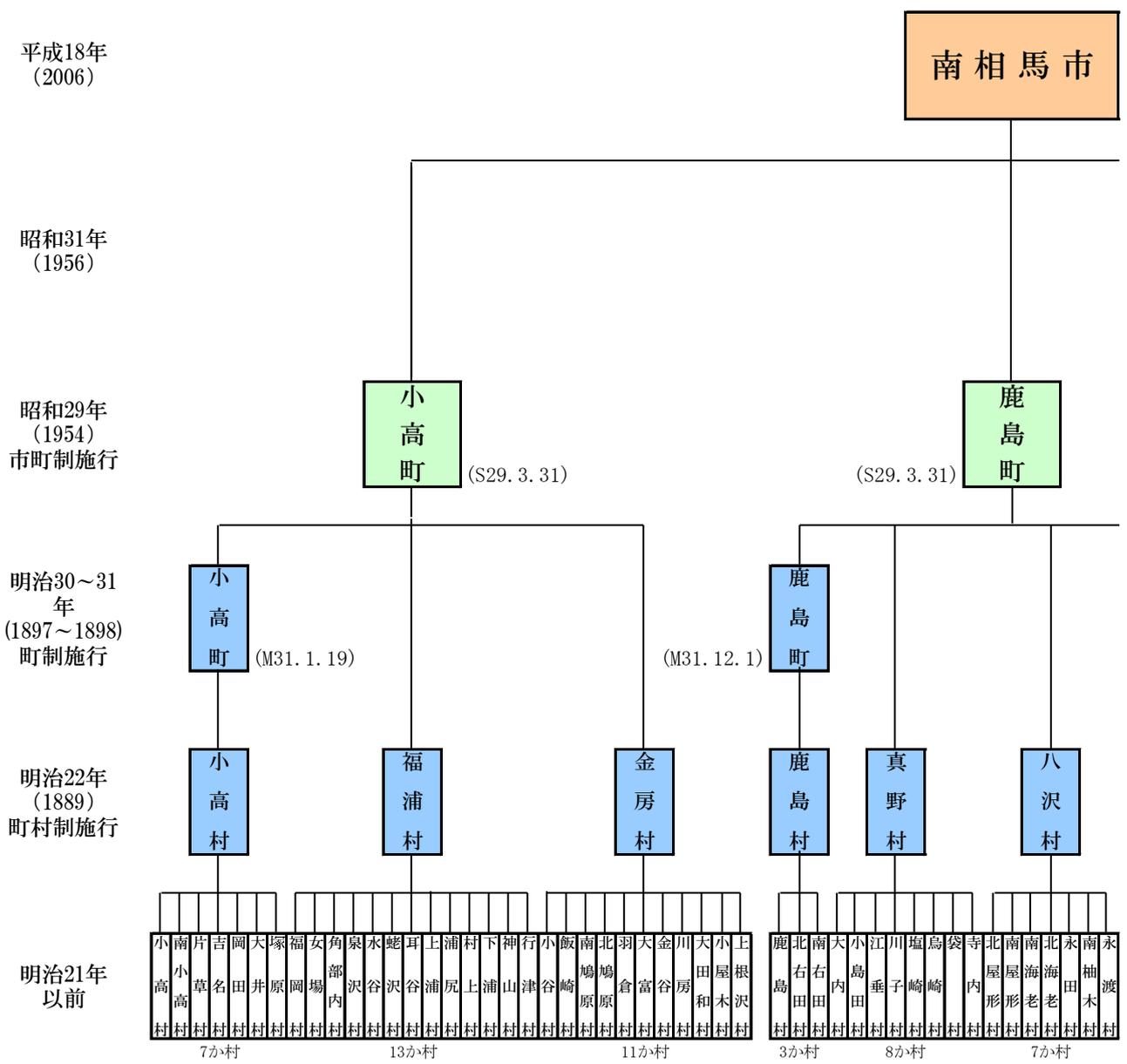
11 教育・文化

(1) 保育園園児数	43
(2) 幼稚園園児数	43
(3) 小学校児童数	44
(4) 放課後児童クラブの状況	44★
(5) 中学校生徒数	45
(6) 高等学校生徒数	45
(7) 市内高等学校卒業後の状況	46★
(6) 生涯学習施設・スポーツ施設利用者数	46

★は新たに追加した統計グラフ

1 沿革

平成18年1月1日に、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市の1市2町が合併して、南相馬市が誕生しました。合併の歴史を振り返ってみると、明治22年の町村制の実施以前、105か村あった村が、117年の間に幾度かの合併を経て、現在の南相馬市1市となっています。



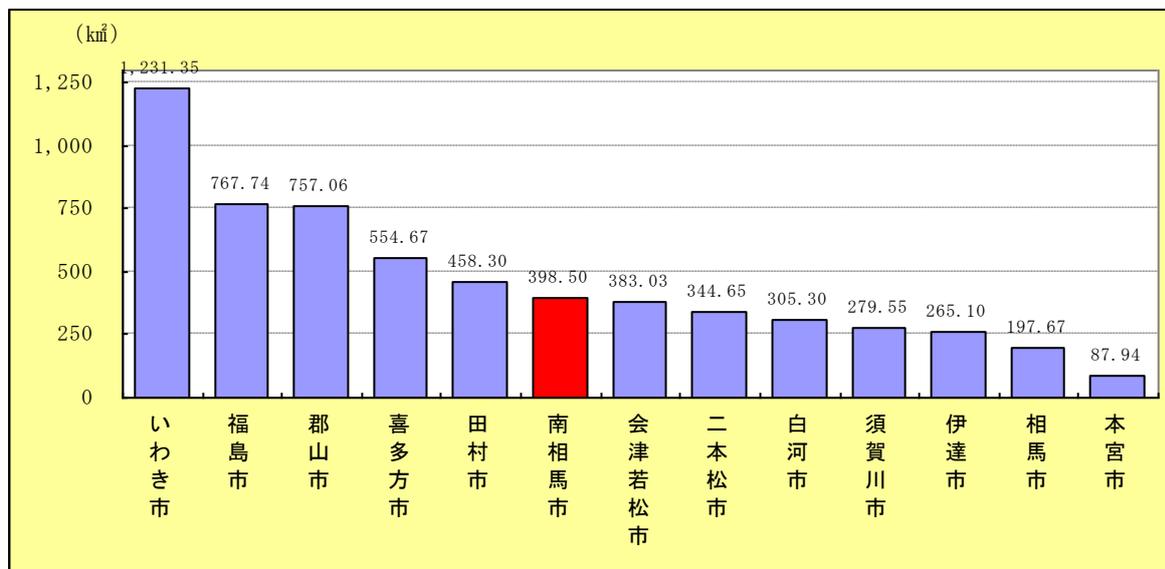
2 自然

(1) 面積



出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

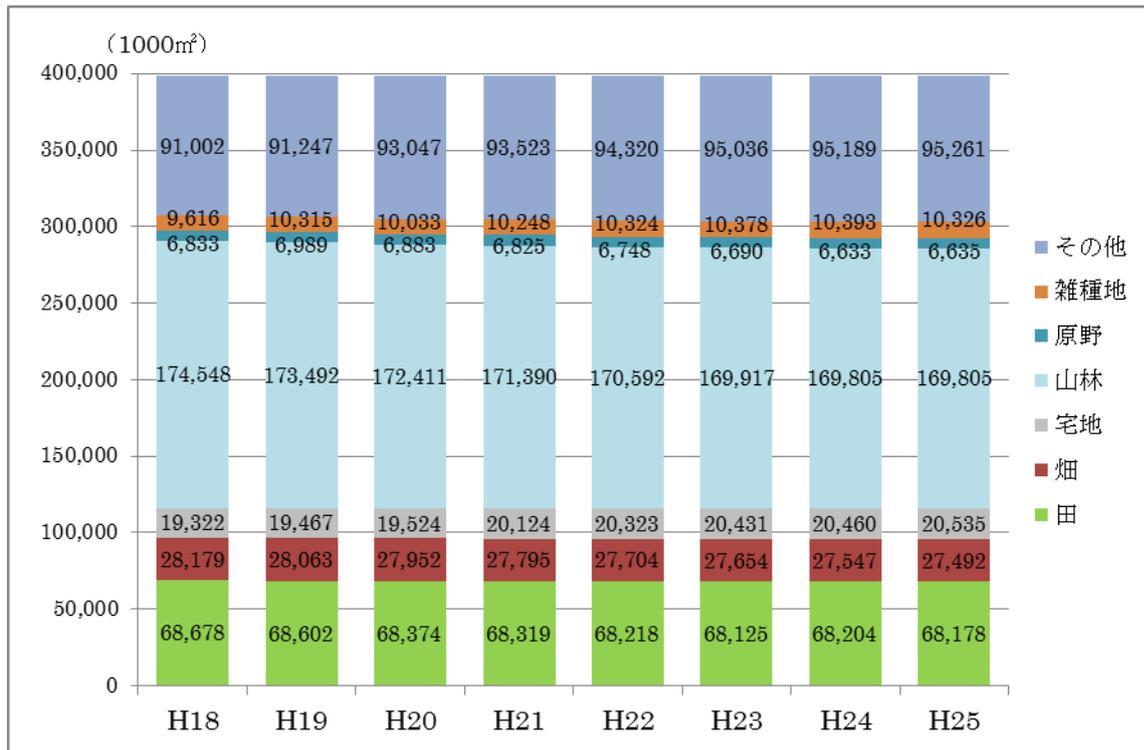
(2) 面積【13市比較】／平成25年



出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

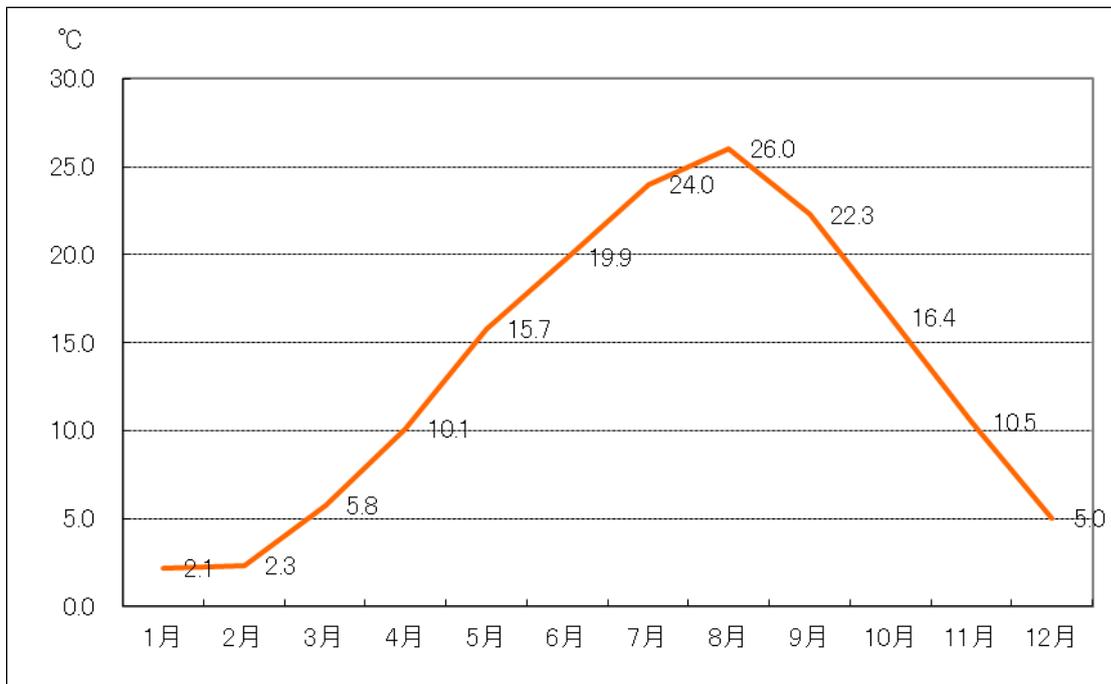
※会津若松市は一部境界未定

(3) 地目別の土地面積



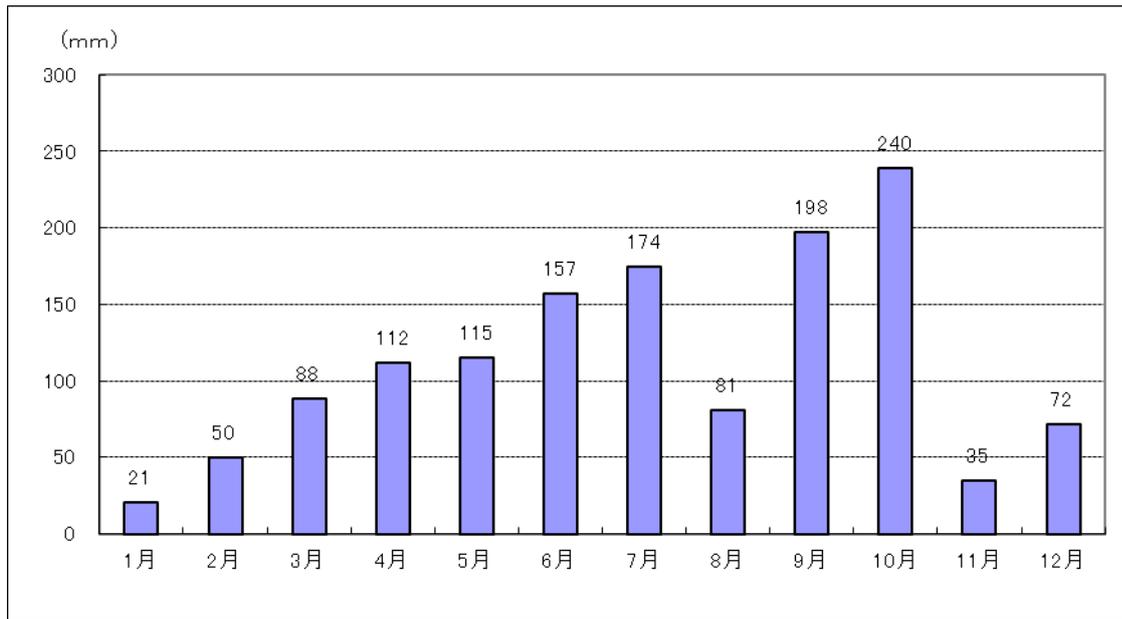
出典：福島県市町村財政課「固定資産概要調書（土地）」
※池沼、牧場、鉱泉地を除く

(4) 月別平均気温



出典：南相馬市気象観測システムデータから作成（場所：南相馬市役所）
(H22～H26の平均値)

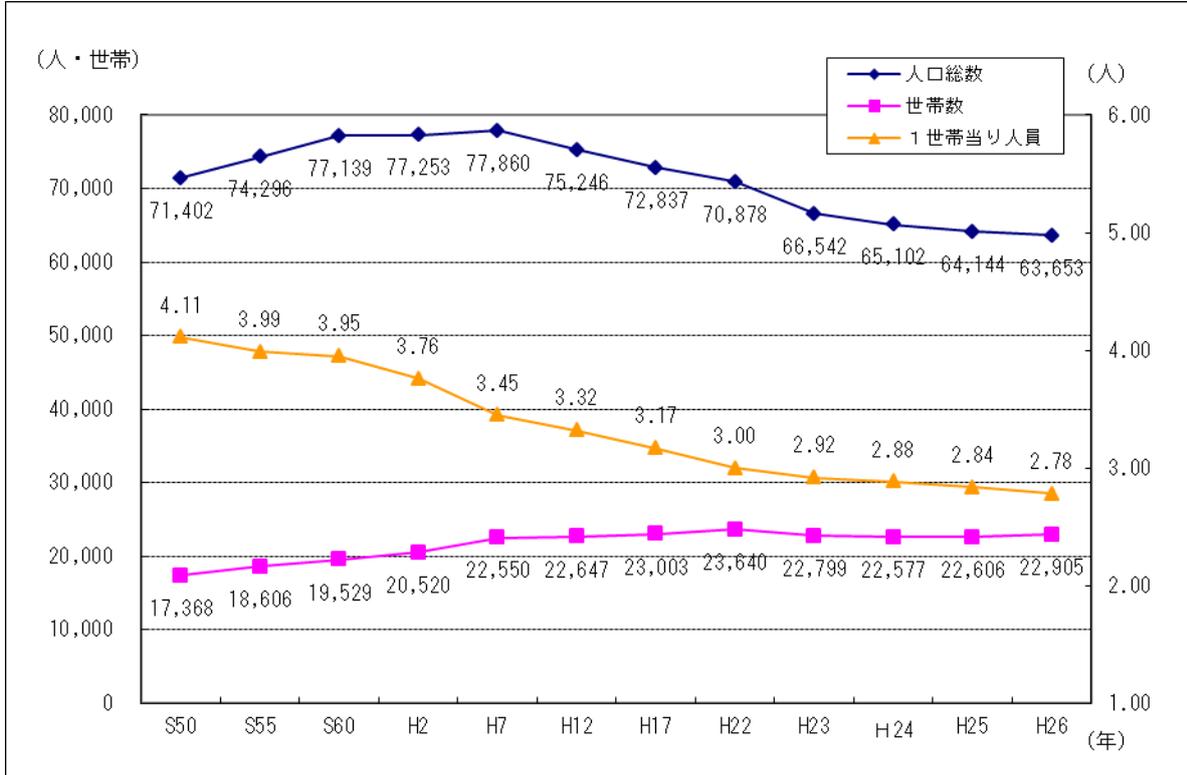
(5) 月別平均降水量



出典：福島地方気象台観測データから作成
(H22～H26 の平均値)

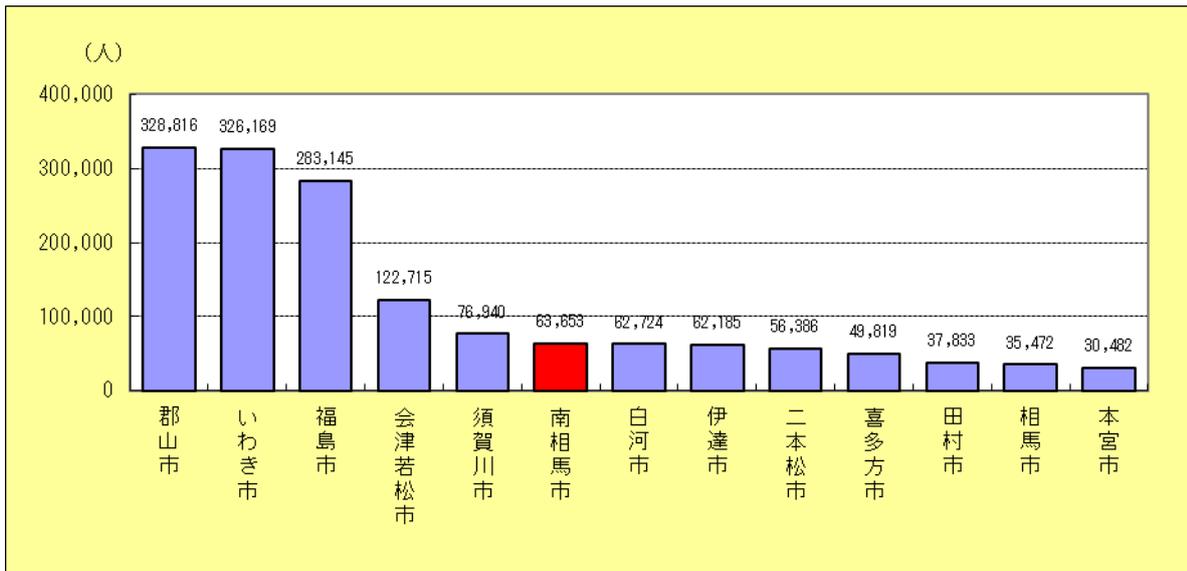
3 人口

(1) 人口・世帯・1世帯当たり人員



出典：S50～H22 は国勢調査¹・H23～26 は10月1日現在の福島県現住人口調査²
H17以前は小高町・鹿島町・原町市の合算

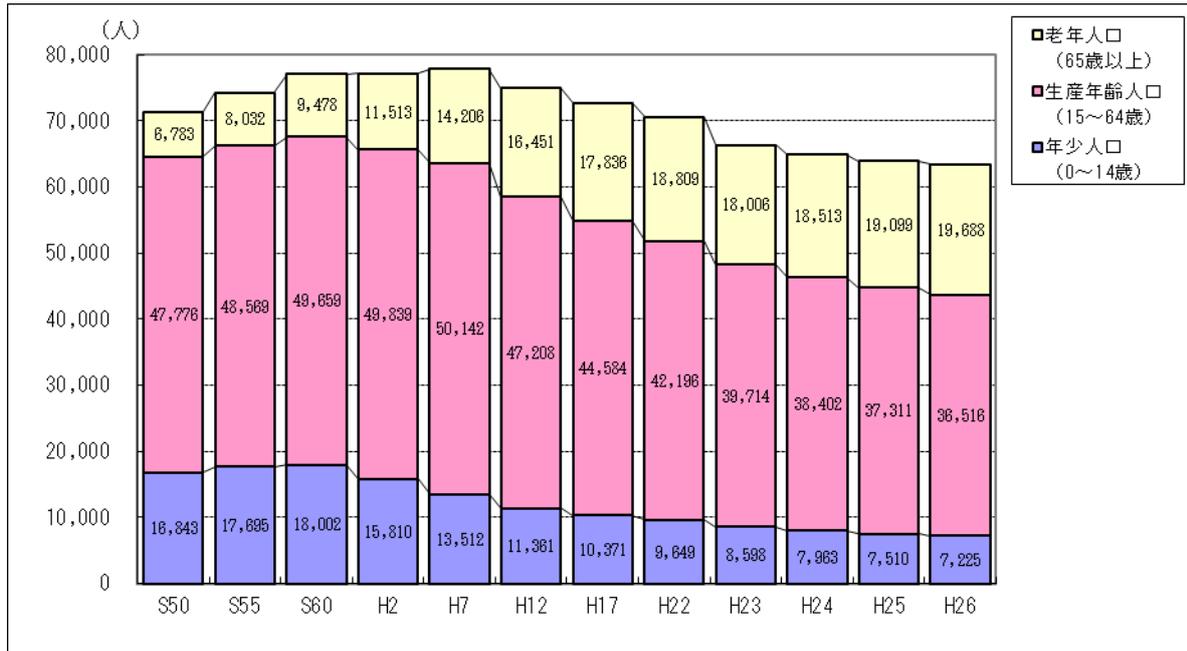
(2) 人口【13市比較】／平成26年



出典：平成26年10月1日現在の福島県現住人口調査

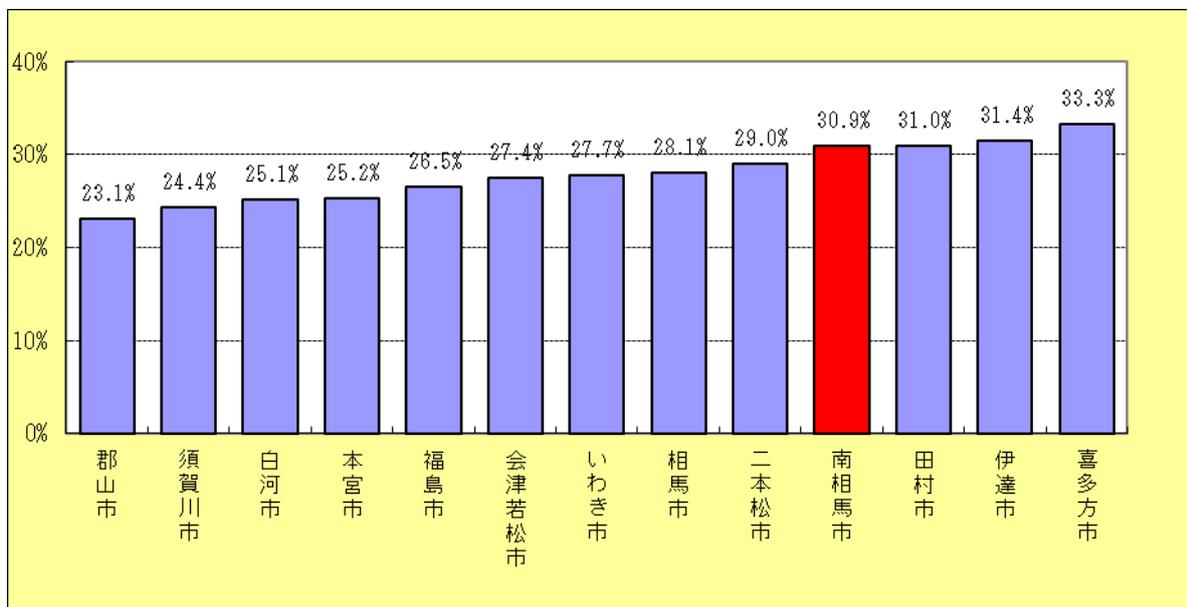
¹ 国勢調査：住民登録のない人、外国人も含め常住している全ての住民・世帯を対象として5年ごとに調査。基準日10月1日。
² 現住人口調査：国勢調査を基準に転出・転入・出生・死亡を差し引きしたもの。

(3) 年齢別人口



出典：S50～H22 は国勢調査・H23～26 は 10 月 1 日現在の福島県現住人口調査
 H17 以前は小高町・鹿島町・原町市の合算
 総数が (1) と一致しないのは年齢不詳があるため

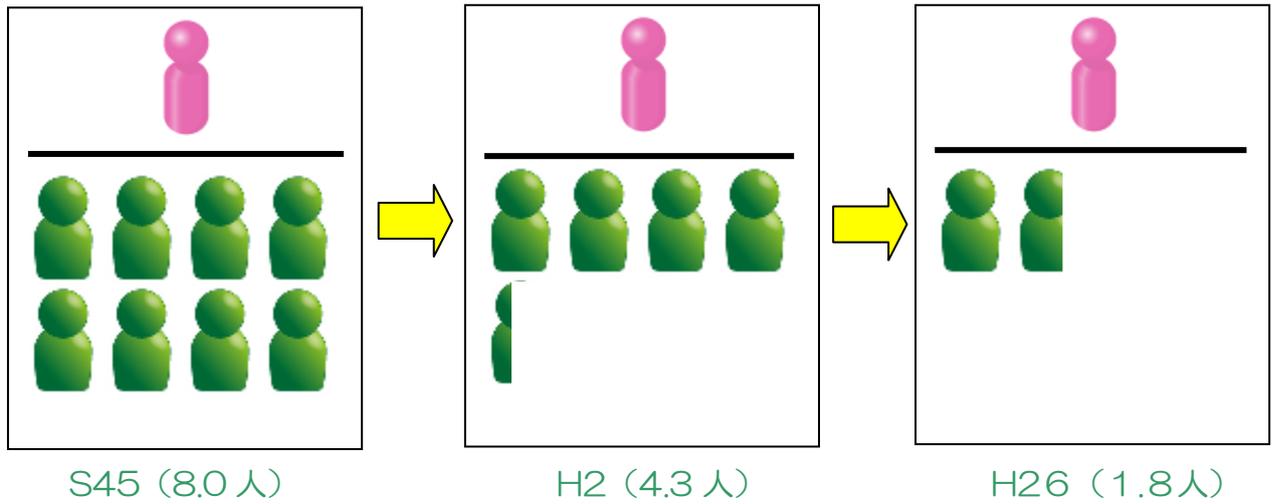
(4) 高齢化率³【13市比較】／平成26年



出典：平成 26 年 10 月 1 日現在の福島県現住人口調査
 年齢不詳を除く

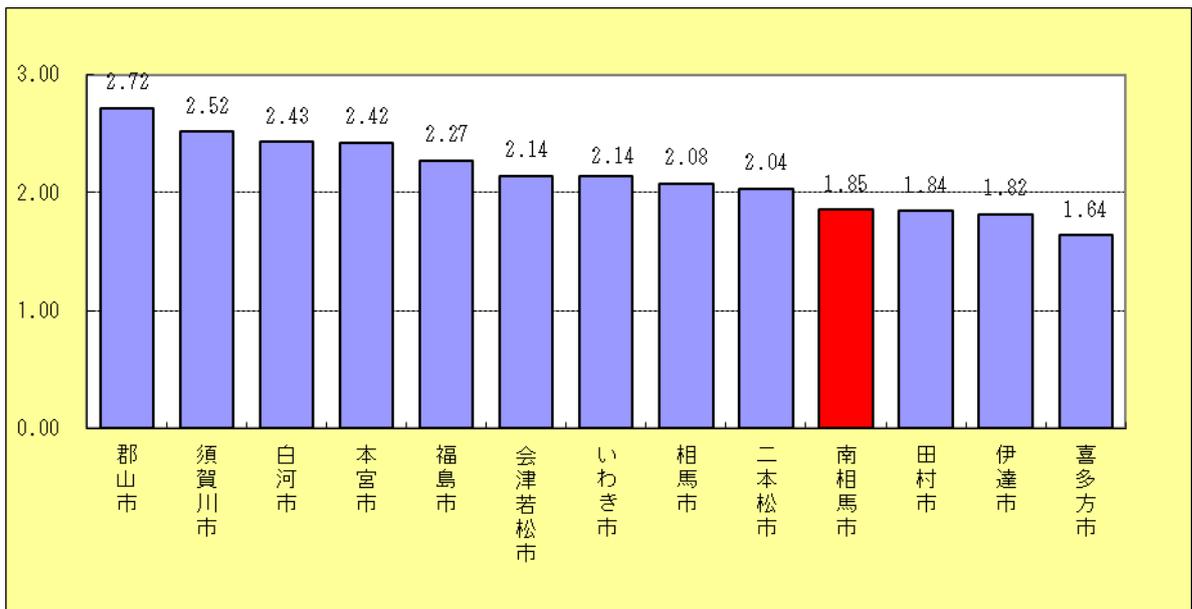
³ 高齢化率：人口に占める 65 歳以上の割合

(5) 高齢者 1 人を支える生産年齢人口



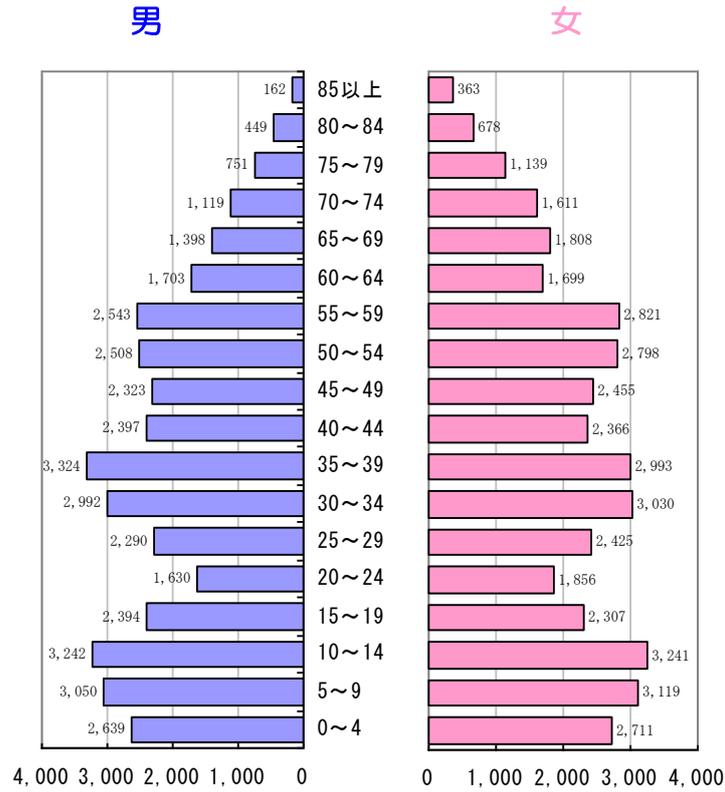
出典：国勢調査（S45・H2）と福島県現住人口（H26）を基に計算

(6) 高齢者 1 人を支える生産年齢人口【13 市比較】／平成 26 年

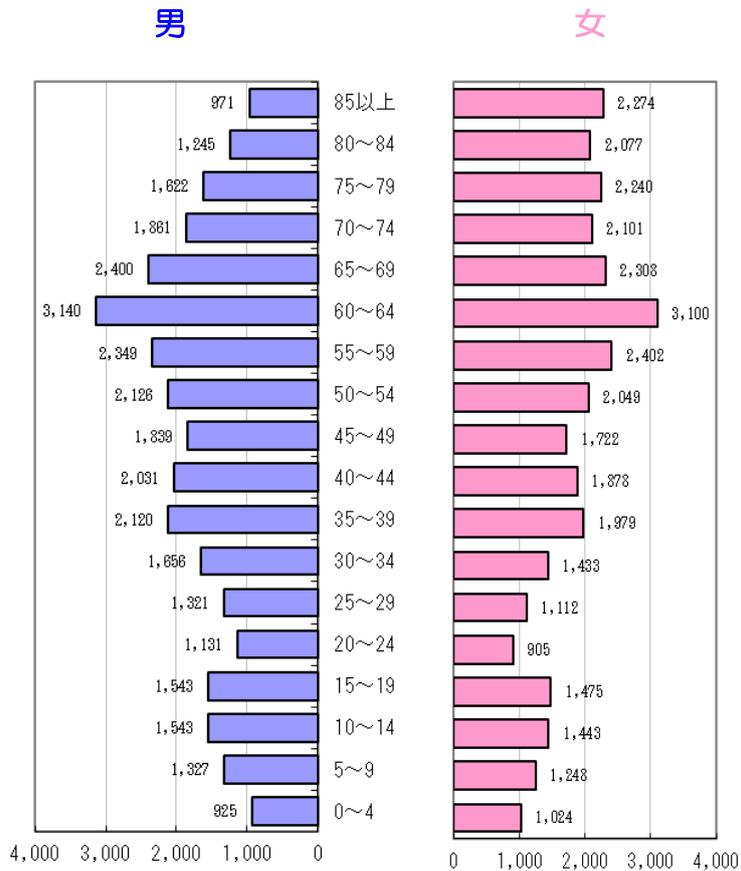


出典：平成 26 年 10 月 1 日現在の福島県現住人口を基に計算

(7) 人口構造



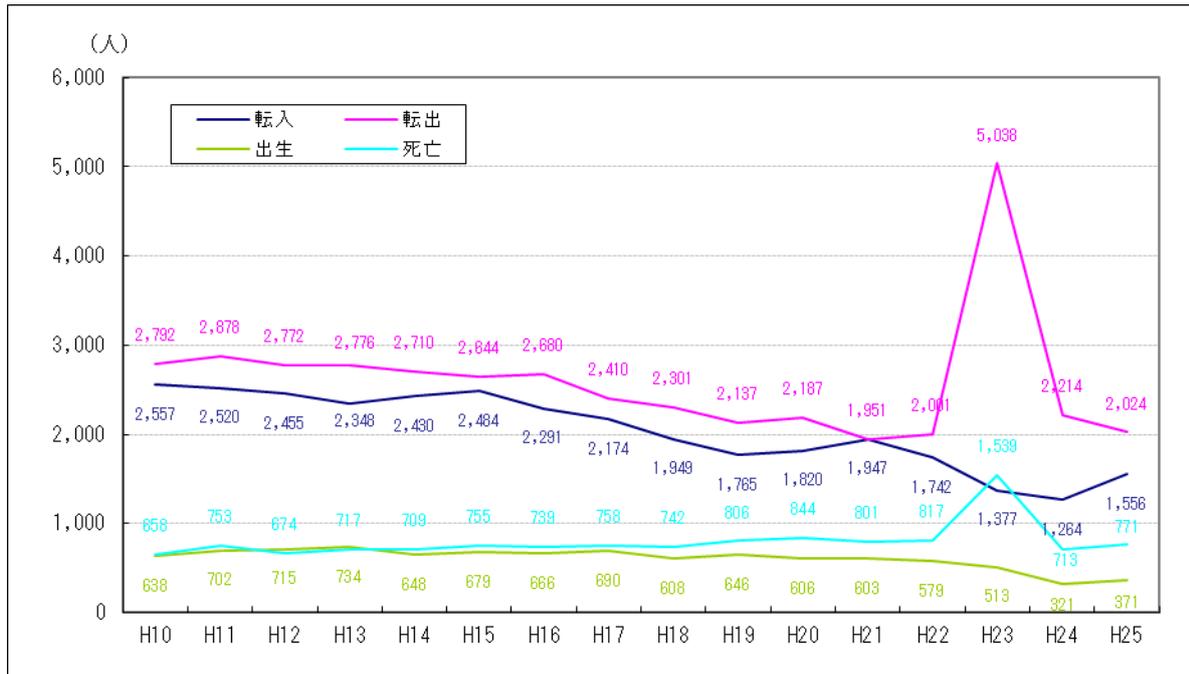
S60



H25

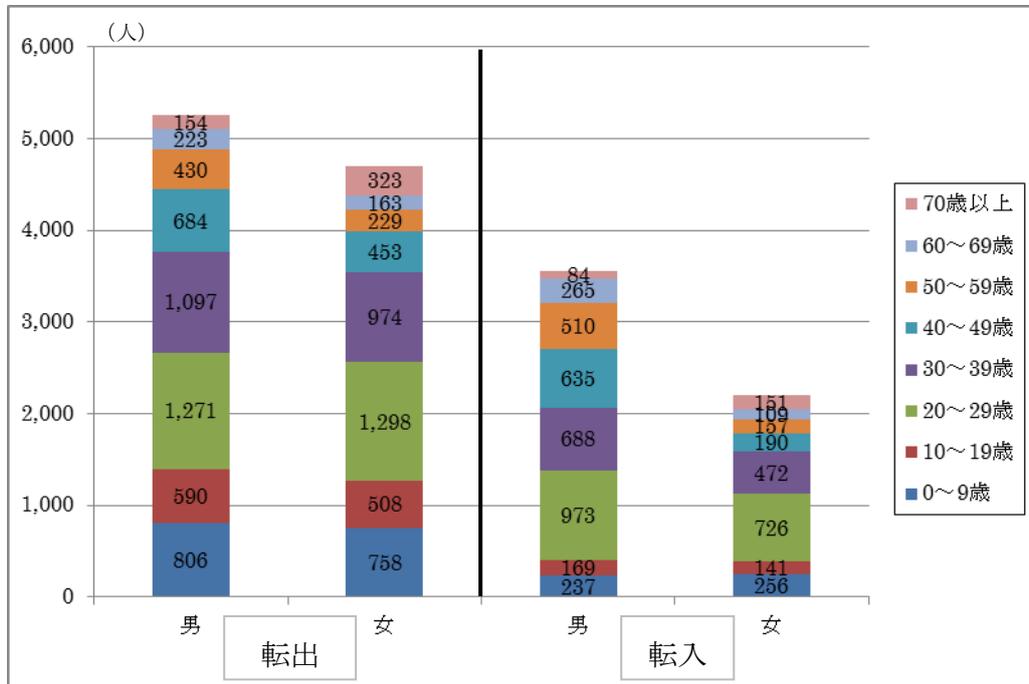
出典：S60 は国勢調査、H25 は福島県現住人口調査
S60 は小高町・鹿島町・原町市を合算

(8) 人口動態



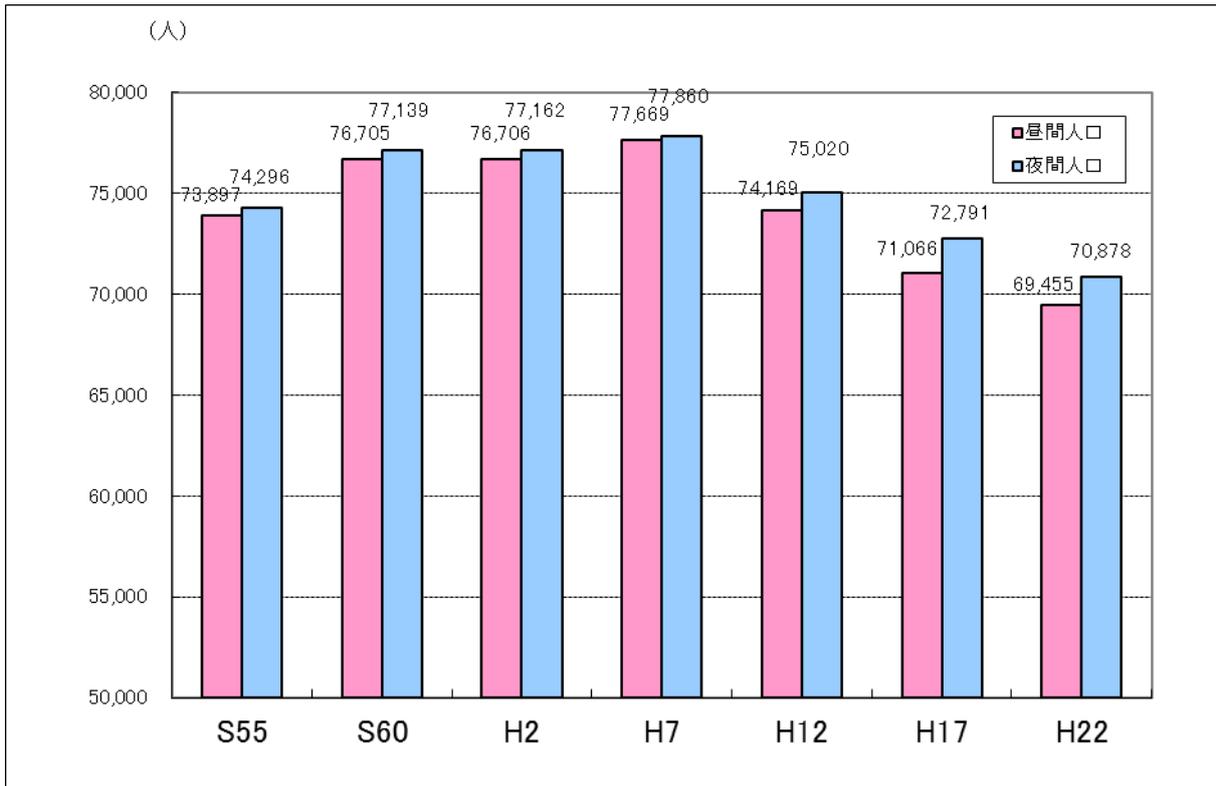
出典：福島県現住人口調査（1月1日から12月31日までの人数）
H17以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(9) 震災後の転出・転入者の年齢構成



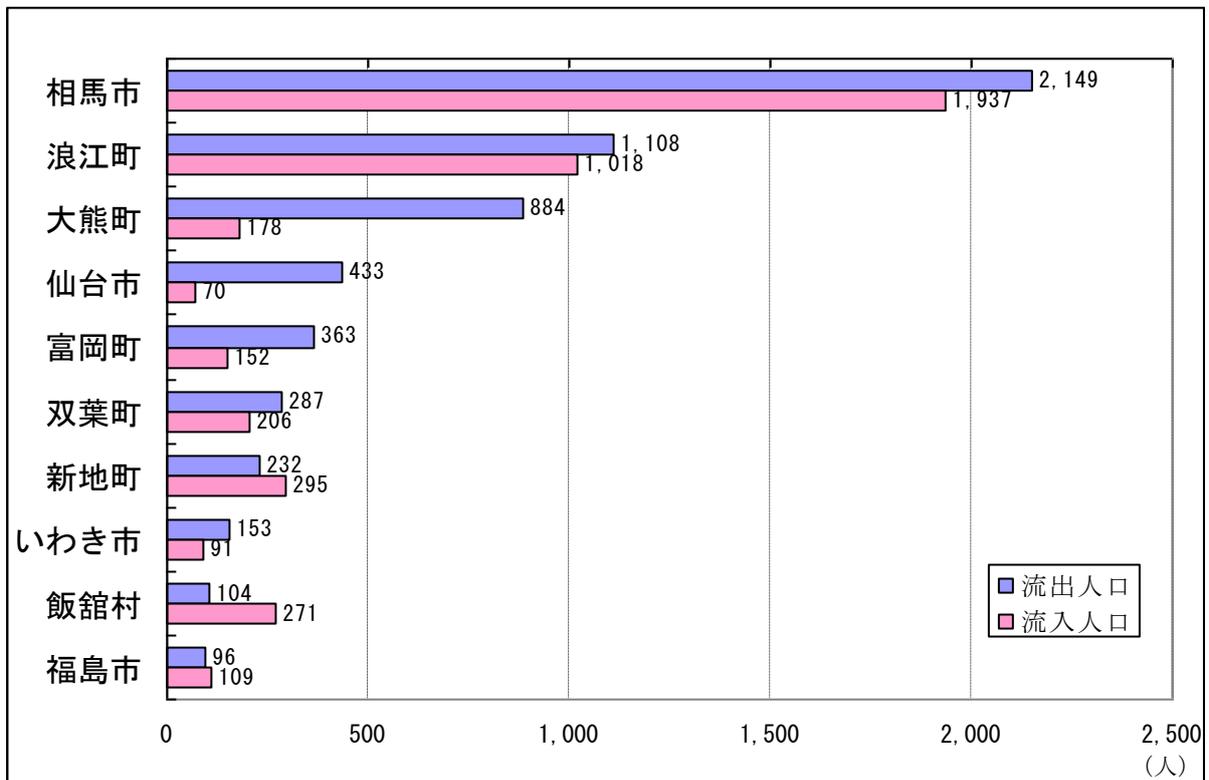
出典：住民基本台帳を基に計算
※H23. 3. 12~H26. 12. 31の転出・転入者を合算。
※年齢は異動日時点の年齢

(10) 昼夜間人口



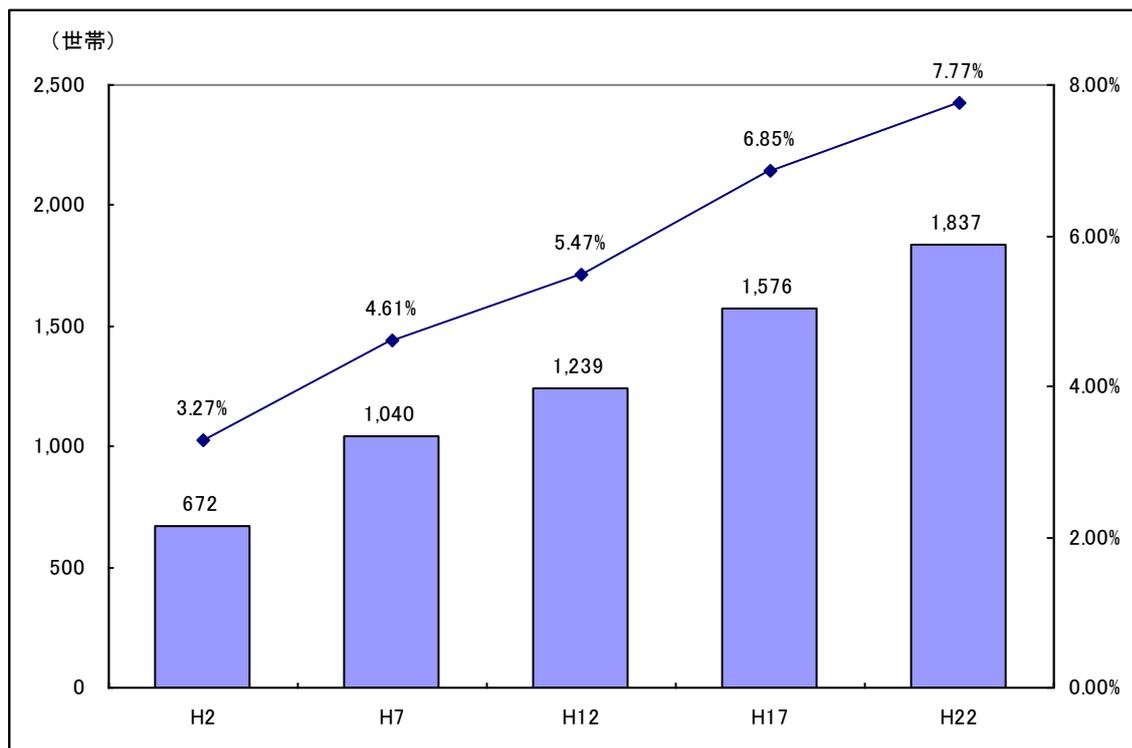
出典：国勢調査
H17 以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(11) 主な流出・流入人口



出典：平成 22 年国勢調査

(12) 高齢者単身世帯数と総世帯数に占める割合



出典：国勢調査を基に計算
H17 以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(13) 行政区別高齢化率

区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率
小高区	一区	750	179	23.87%
	二区	429	122	28.44%
	三区	582	205	35.22%
	四区	320	115	35.94%
	五区	389	124	31.88%
	小高	462	149	32.25%
	片草	537	146	27.19%
	吉名	574	165	28.75%
	岡田	761	266	34.95%
	川原田	95	40	42.11%
	大井	535	177	33.08%
	塚原	385	122	31.69%
	飯崎	634	184	29.02%
	角間沢	110	41	37.27%
	小谷	235	73	31.06%
	摩辰	168	36	21.43%
	南鳩原	100	30	30.00%
	北鳩原	112	36	32.14%
	羽倉	186	55	29.57%
	大富	272	86	31.62%
	金谷	311	102	32.80%
	川房	286	91	31.82%
	大田和	126	40	31.75%
	小屋木	371	126	33.96%
	女場	130	44	33.85%
	角部内	88	28	31.82%
	上姥沢	102	35	34.31%
	下姥沢	78	23	29.49%
	浦尻	399	119	29.82%
	下浦	116	42	36.21%
	行津	78	33	42.31%
	上浦	144	58	40.28%
神山	133	50	37.59%	
上耳谷	161	50	31.06%	
下耳谷	151	57	37.75%	
泉沢	190	69	36.32%	
福岡	187	70	37.43%	
村上	191	53	27.75%	
井田川	186	53	28.49%	

区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率
鹿島区	新町	409	137	33.50%
	1区	565	169	29.91%
	2区	308	109	35.39%
	3区	272	97	35.66%
	4区	519	146	28.13%
	台中	307	101	32.90%
	北右田	168	52	30.95%
	南右田	150	45	30.00%
	上寺内	634	157	24.76%
	寺内	868	193	22.24%
	大谷地	55	28	50.91%
	江垂	288	109	37.85%
	塩崎	200	72	36.00%
	川子	134	38	28.36%
	大内	201	73	36.32%
	鳥崎	333	88	26.43%
	小島田	188	79	42.02%
	南屋形	292	80	27.40%
	北海老	369	109	29.54%
	南海老	167	52	31.14%
	港	66	15	22.73%
	北屋形	239	73	30.54%
	南柚木	280	103	36.79%
	永田	117	45	38.46%
	永渡	96	30	31.25%
	上栃窪	286	108	37.76%
	栃窪	197	59	29.95%
	御山	84	30	35.71%
	白坂	117	32	27.35%
	角川原	243	77	31.69%
	横手	332	112	33.73%
	山下	362	119	32.87%
車川	84	32	38.10%	
浮田	363	116	31.96%	
岡和田	144	44	30.56%	
牛河内	74	21	28.38%	
小山田	230	78	33.91%	
小池	668	188	28.14%	
禧原	147	53	36.05%	
西町	296	98	33.11%	

区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率
	国見町一	261	63	24.14%
	国見町二	472	132	27.97%
	国見町三	519	160	30.83%
	国見町団地一	460	106	23.04%
	国見町団地二	223	30	13.45%
	上町	783	226	28.86%
	西町	1045	310	29.67%
	三島町一	450	150	33.33%
	三島町二	185	56	30.27%
	北町	1501	432	28.78%
	小川町	1137	356	31.31%
	本町三	154	49	31.82%
	本町二	221	74	33.48%
	本町一	161	82	50.93%
	南町一	270	93	34.44%
	南町二	352	127	36.08%
	南町三	444	130	29.28%
	南町四	185	65	35.14%
	本陣前一	693	186	26.84%
	本陣前二	790	193	24.43%
	本陣前三	1020	220	21.57%
	橋本町三	469	146	31.13%
	橋本町四	477	139	29.14%
原町区	橋本町一	334	130	38.92%
	橋本町二	568	194	34.15%
	栄町一	158	70	44.30%
	栄町二	147	60	40.82%
	栄町三	270	117	43.33%
	大町一	148	66	44.59%
	大町二	376	169	44.95%
	大町三	244	88	36.07%
	東町一	406	141	34.73%
	東町二	211	78	36.97%
	旭町一	301	120	39.87%
	旭町二	319	106	33.23%
	二見町一	413	136	32.93%
	二見町二	432	145	33.56%
	青葉町	601	197	32.78%
	錦町一	288	69	23.96%
	錦町二	395	83	21.01%
	桜井町一	588	189	32.14%
	桜井町二	583	184	31.56%
	高見町	1117	357	31.96%
	日の出町	1122	310	27.63%
	仲町一	434	209	48.16%
	仲町二	669	272	40.66%
	仲町三	458	93	20.31%
	上洪佐	1056	217	20.55%
	下洪佐	146	47	32.19%

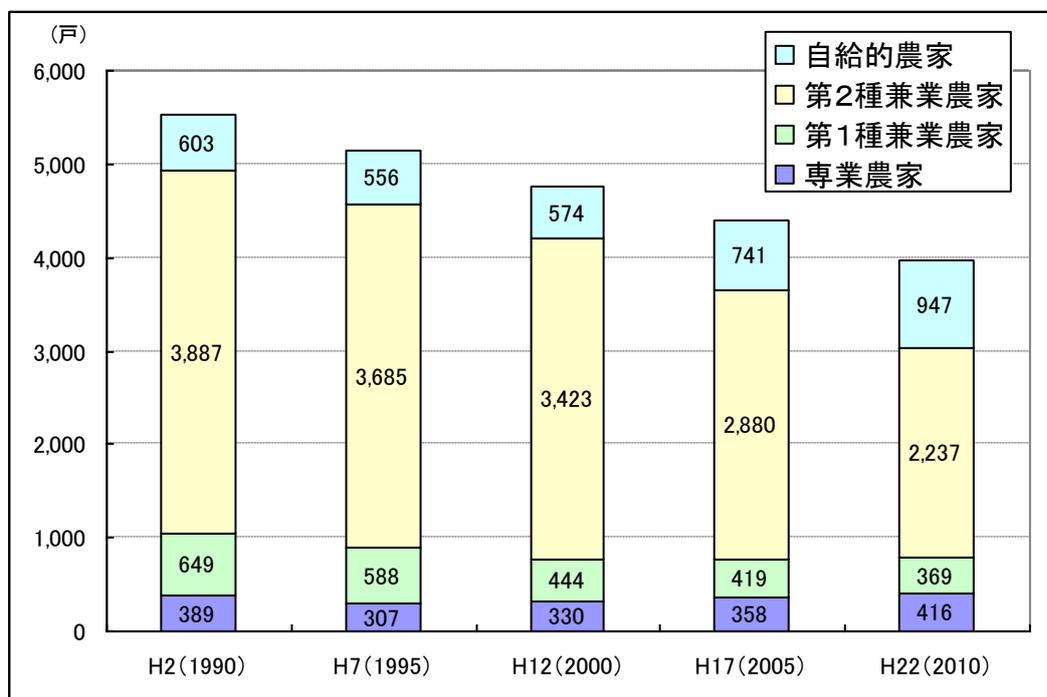
区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率
	北萱浜	313	93	29.71%
	萱浜	288	48	16.67%
	北原	609	156	25.62%
	大薮上	201	54	26.87%
	大薮下	297	89	29.97%
	栗	602	153	25.42%
	小浜	211	68	32.23%
	江井	189	73	38.62%
	下江井	87	28	32.18%
	小沢	172	47	27.33%
	堤谷	103	37	35.92%
	小木	50	24	48.00%
	鶴谷	168	59	35.12%
	高一	230	86	37.39%
	高二	131	44	33.59%
	益田	180	63	35.00%
	下太田	298	98	32.89%
	牛来	465	140	30.11%
	中太田	459	151	32.90%
	陣ヶ崎一	483	82	16.98%
	陣ヶ崎二	400	67	16.75%
	上太田	272	86	31.62%
	矢川原	248	91	36.69%
	片倉	49	19	38.78%
原町区	馬場	1121	296	26.40%
	雲雀ヶ原1	418	111	26.56%
	雲雀ヶ原2	924	165	17.86%
	雲雀ヶ原3	593	169	28.50%
	大木戸一	741	175	23.62%
	大木戸二	679	163	24.01%
	牛越	729	190	26.06%
	石神	405	117	28.89%
	押釜	344	81	23.55%
	高倉	274	80	29.20%
	大谷	114	31	27.19%
	大原	445	145	32.58%
	信田沢	341	127	37.24%
	深野	503	198	39.36%
	長野	219	120	54.79%
	北長野	813	203	24.97%
	北新田	298	84	28.19%
	上北高平一	429	118	27.51%
	上北高平三	602	196	32.56%
	上北高平二	215	75	34.88%
	上高平一	336	111	33.04%
	上高平二	374	108	28.88%
	下高平	169	54	31.95%
	下北高平	215	82	38.14%
	泉	354	123	34.75%
	北泉	151	52	34.44%
	金沢	359	85	23.68%

	20%未満
	20%以上40%未満
	40%以上50%未満
	50%以上

出典：平成 26 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳を基に計算

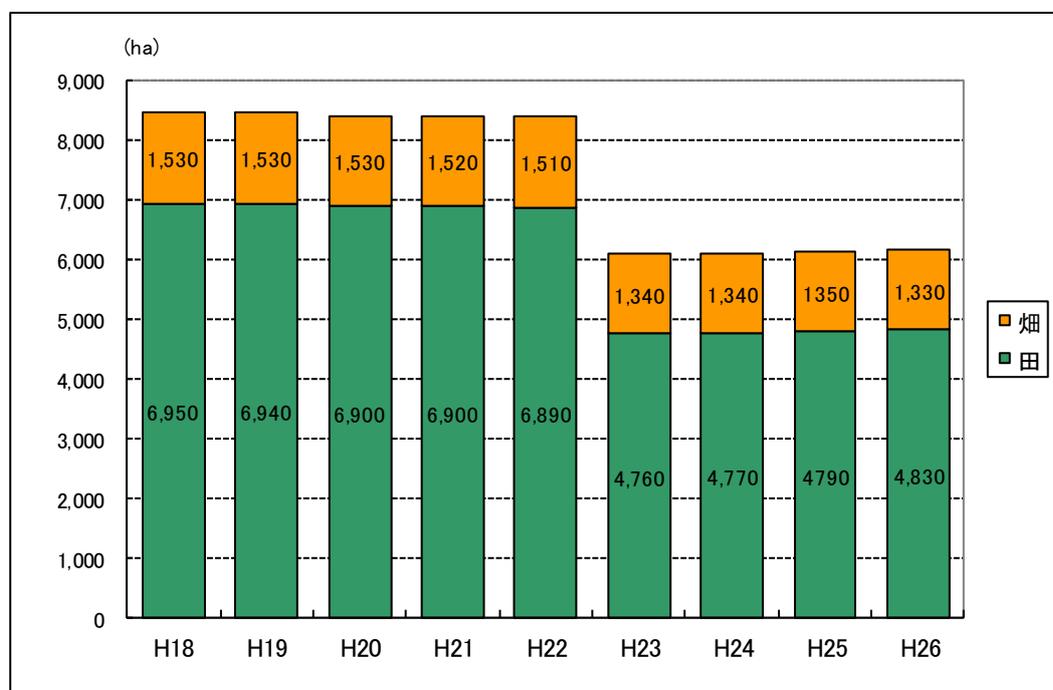
4 農林水産業

(1) 総農家数



出典：農林業センサス
H17以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(2) 耕地⁴面積

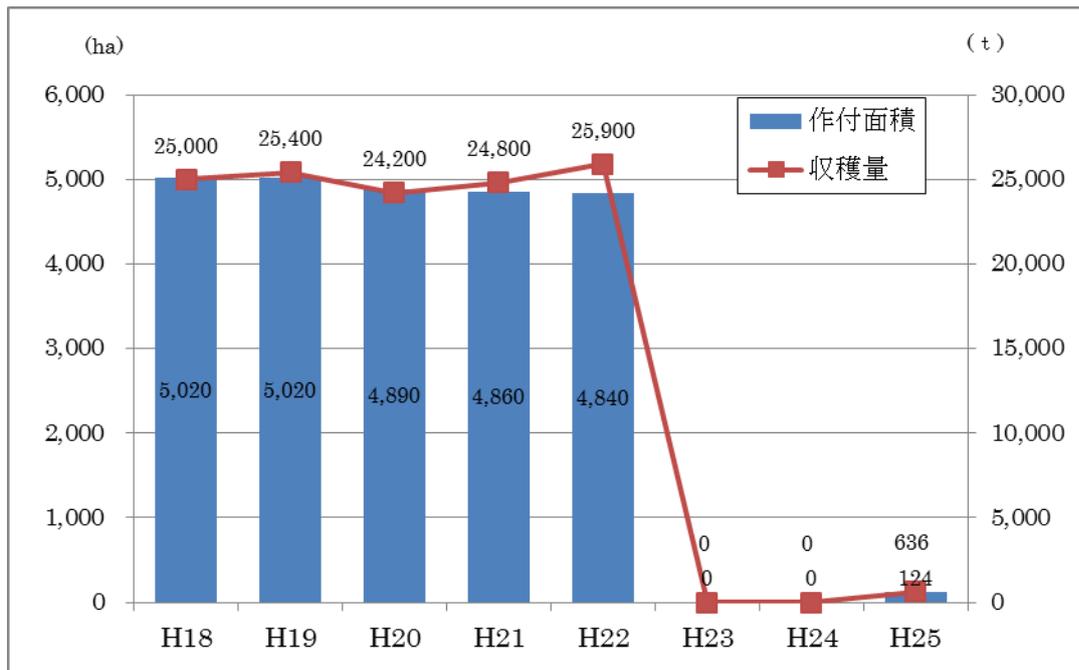


出典：農林水産省「作物統計⁵」

⁴ 耕地：農作物の栽培を目的とする土地のことをいい、けい畔を含む。

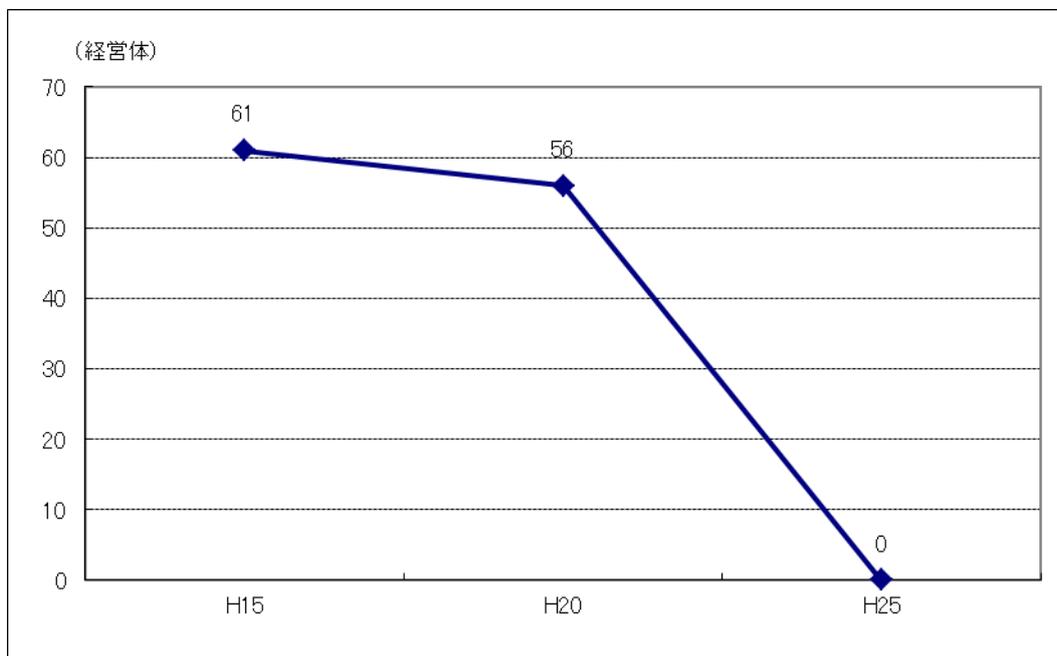
⁵ 作物統計：市町村別データは、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町村別に作成した加工統計であり、作成するうえで精度を設定しているものではない。

(3) 水稻作付面積⁶及び収穫量



出典：農林水産省「作物統計」

(4) 漁業経営体⁷

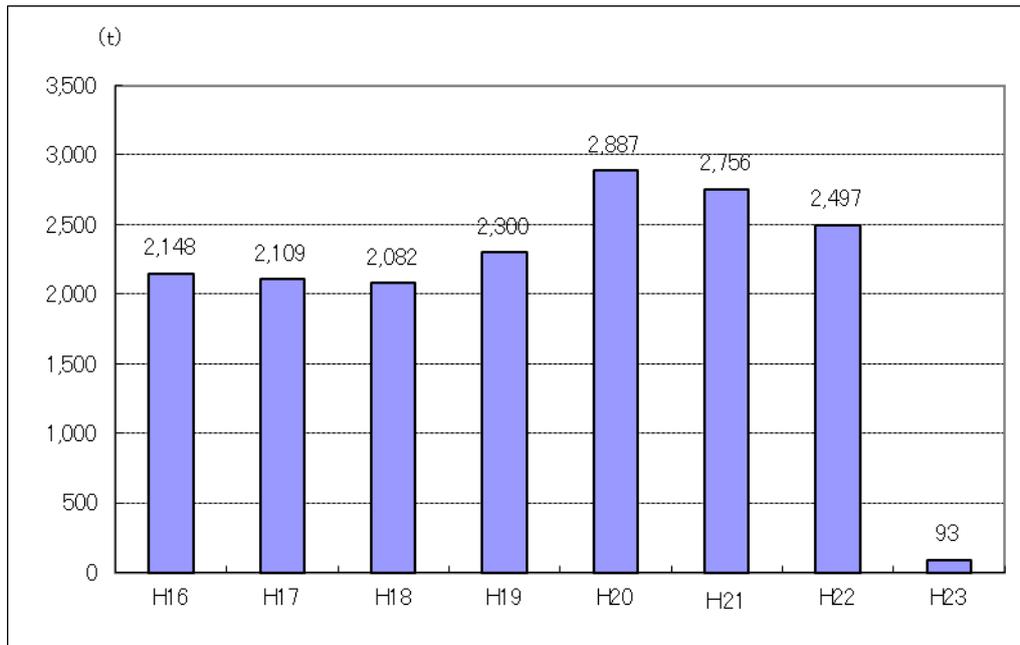


出典：漁業センサス
H15 は小高町・鹿島町・原町市を合算

⁶ 作付面積：水稻、麦など、は種又は植え付けしてからおおむね1年以内に収穫され、複数年にわたる収穫ができない非永年性作物が生育している面積をいう。けい畔に作物を栽培している場合は、その利用部分を見積り、作付面積として計上した

⁷ 漁業経営体：調査期日1年間に利潤または生活の資を得るために生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕または養殖の事業を行った世帯または事業所。ただし、過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除く。

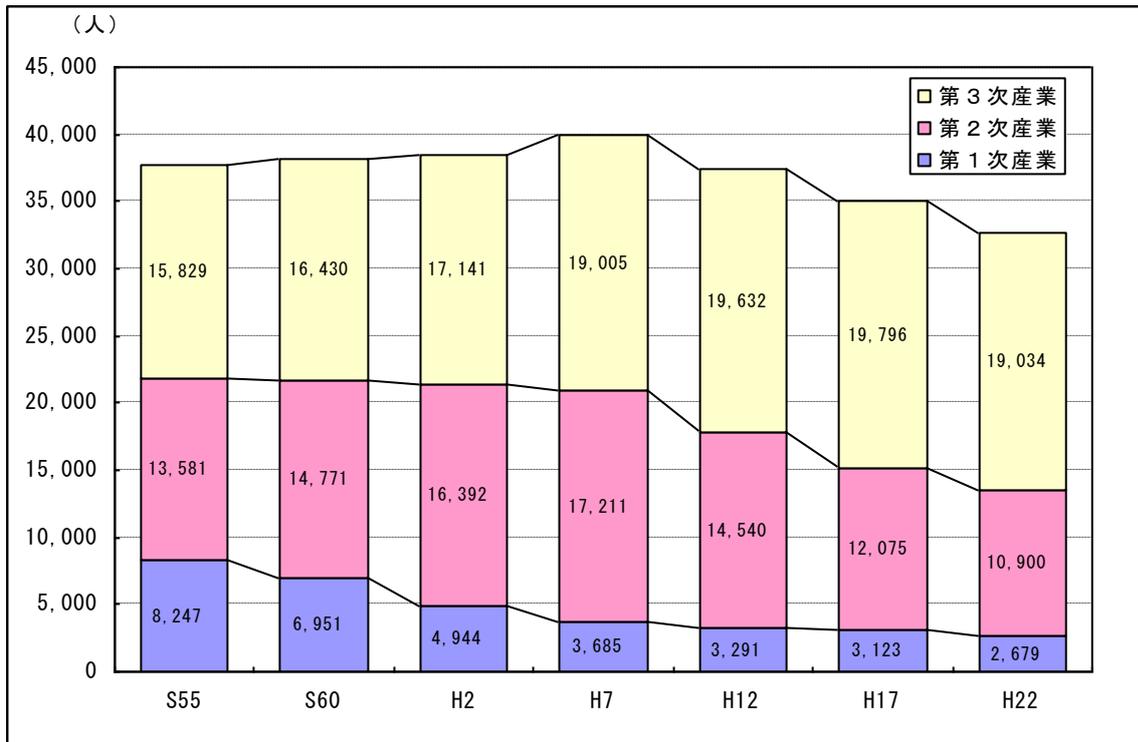
(5) 海面漁業漁獲量



出典：東北農政局福島農政事務所「福島農林水産統計年報」
H17 以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

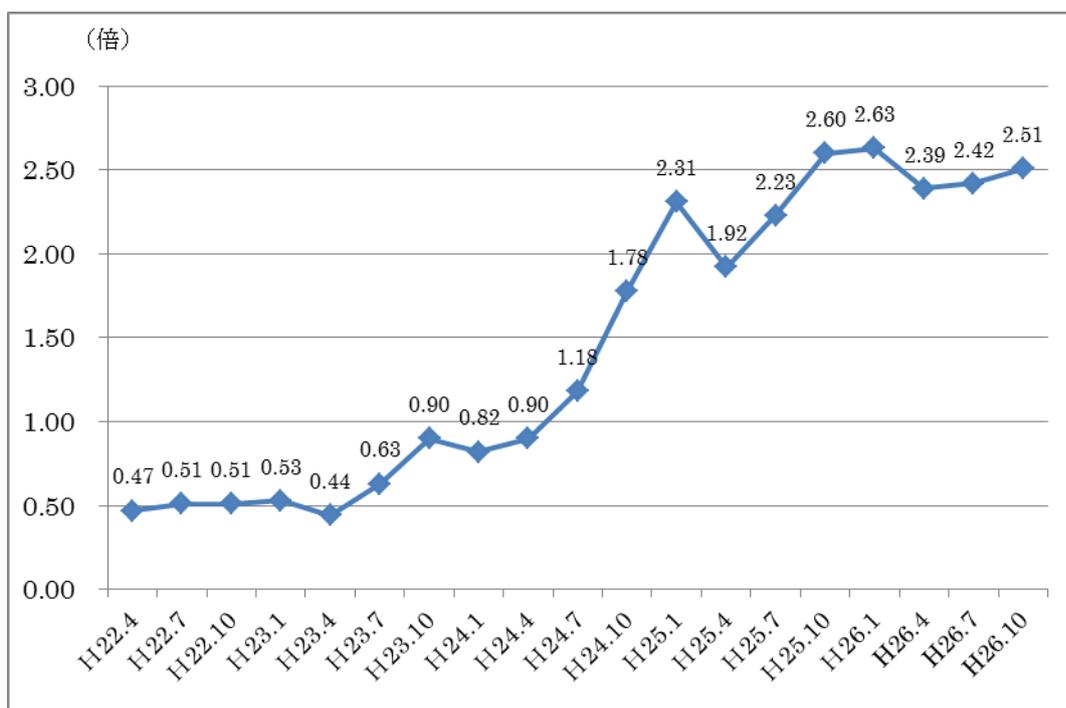
5 労働・商工業

(1) 産業別就業者数



出典：国勢調査
H17以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(2) 相双職業安定所有効求人倍率



出典：福島労働局職業安定部「公共職業安定所業務取扱月報」

(3) 民営事業所数

		H21	H24
A	農 業 , 林 業	31	12
B	漁 業	4	2
C	鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	3	1
D	建 設 業	399	278
E	製 造 業	360	222
F	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	5	5
G	情 報 通 信 業	20	15
H	運 輸 業 , 郵 便 業	68	39
I	卸 売 業 , 小 売 業	947	576
J	金 融 業 , 保 険 業	71	61
K	不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	198	154
L	学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	116	90
M	宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	377	219
N	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	363	242
O	教 育 , 学 習 支 援 業	101	45
P	医 療 , 福 祉	198	152
Q	複 合 サ ー ビ ス 事 業	27	19
R	サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	237	165
	総 数	3,594	2,467

出典：経済センサス

※分類不能があるため分類の和と総計が一致しない

※H24は、震災により全域又は一部が「警戒区域」及び「計画的避難区域」となった調査区に所在する事業所及び企業については、調査対象から除外している。

(4) 民営事業所従業者数

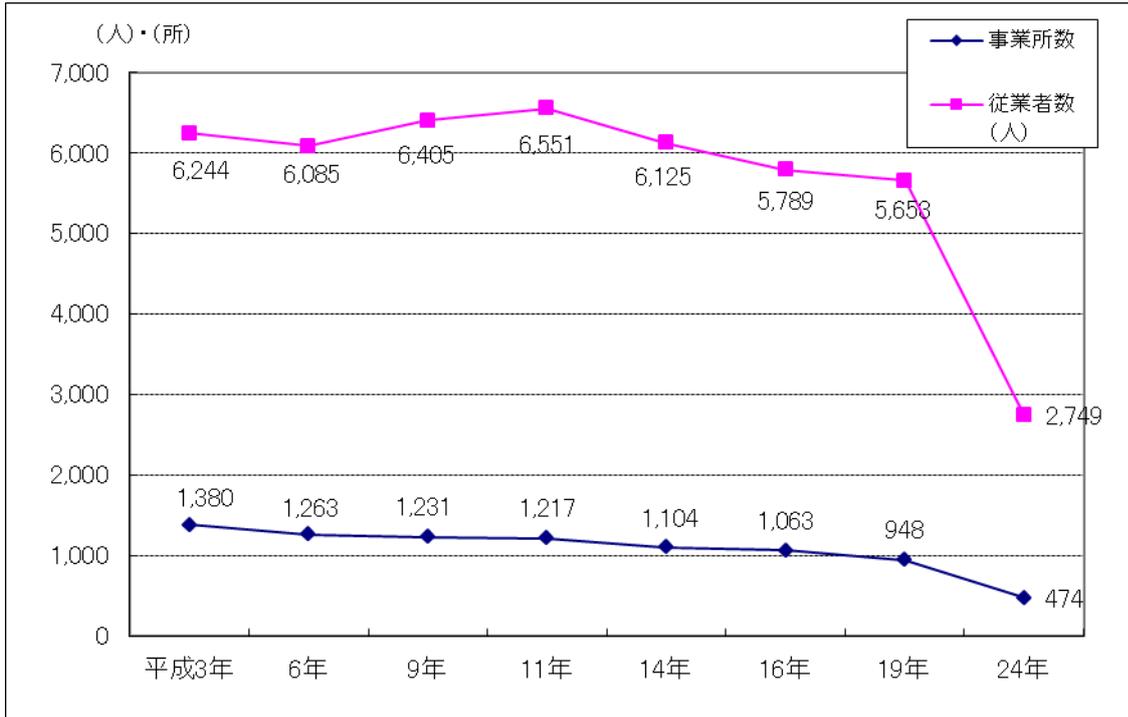
		H21	H24
A	農 業 , 林 業	456	144
B	漁 業	32	13
C	鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	15	X
D	建 設 業	3,281	2,650
E	製 造 業	6,119	3,993
F	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	242	288
G	情 報 通 信 業	60	46
H	運 輸 業 , 郵 便 業	1,339	643
I	卸 売 業 , 小 売 業	6,047	3,486
J	金 融 業 , 保 険 業	785	537
K	不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	451	381
L	学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	748	498
M	宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	1,880	1,059
N	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	1,294	875
O	教 育 , 学 習 支 援 業	372	188
P	医 療 , 福 祉	2,743	1,946
Q	複 合 サ ー ビ ス 事 業	392	309
R	サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	1,701	1,939
	総 数	27,957	18,995

出典：経済センサス

※Xは秘匿

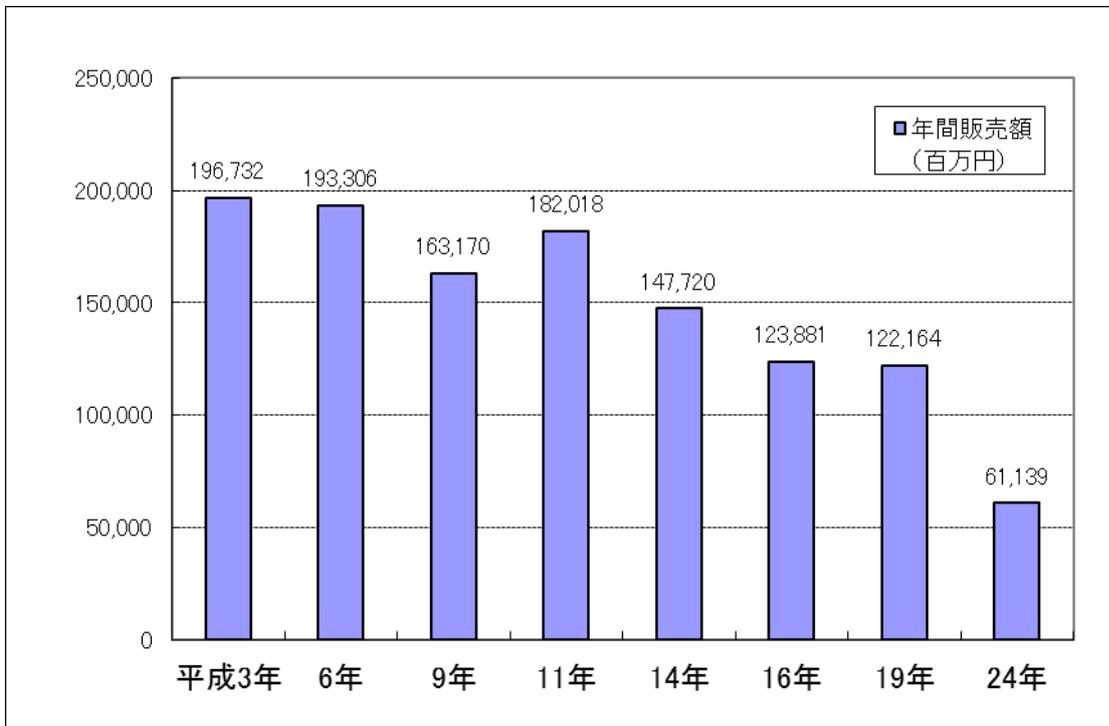
※H24は、震災により全域又は一部が「警戒区域」及び「計画的避難区域」となった調査区に所在する事業所及び企業については、調査対象から除外している。

(5) 商業（卸売業・小売業）の事業所数・従業者数



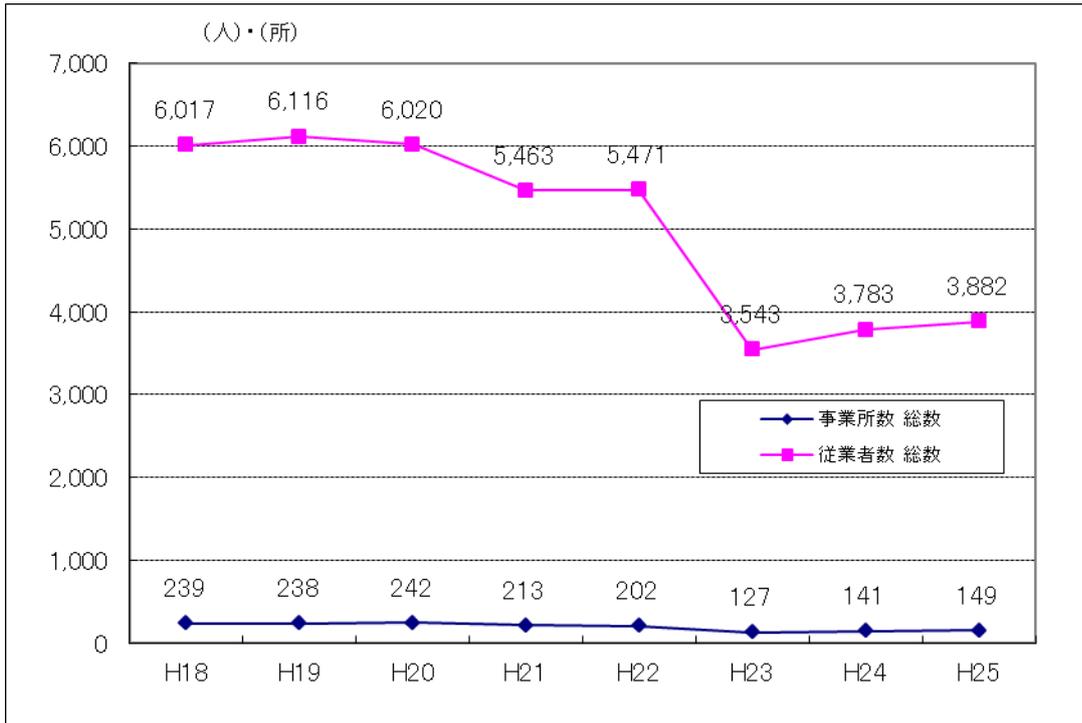
出典：商業統計調査・H24 は経済センサス
H16 以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(6) 商業（卸売業・小売業）の年間販売額



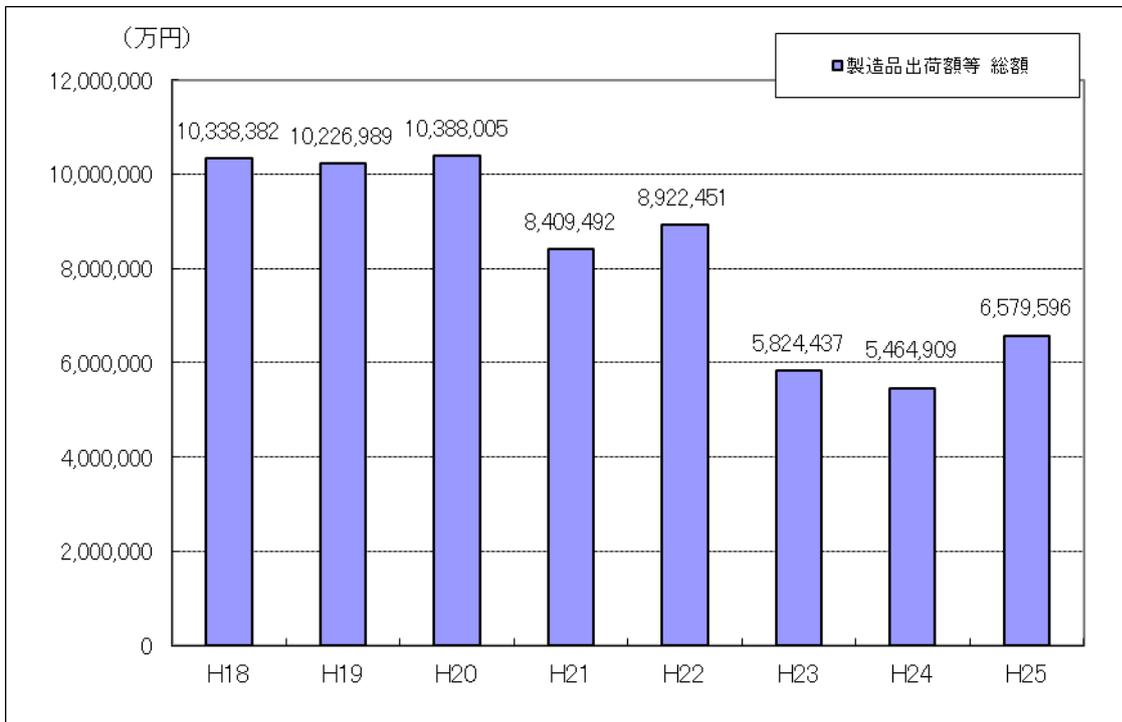
出典：商業統計調査・H24 は経済センサス
H16 以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(7) 工業（製造業、従業者4人以上の事業所）の事業所数・従業者数



出典：工業統計調査・H23 は経済センサス

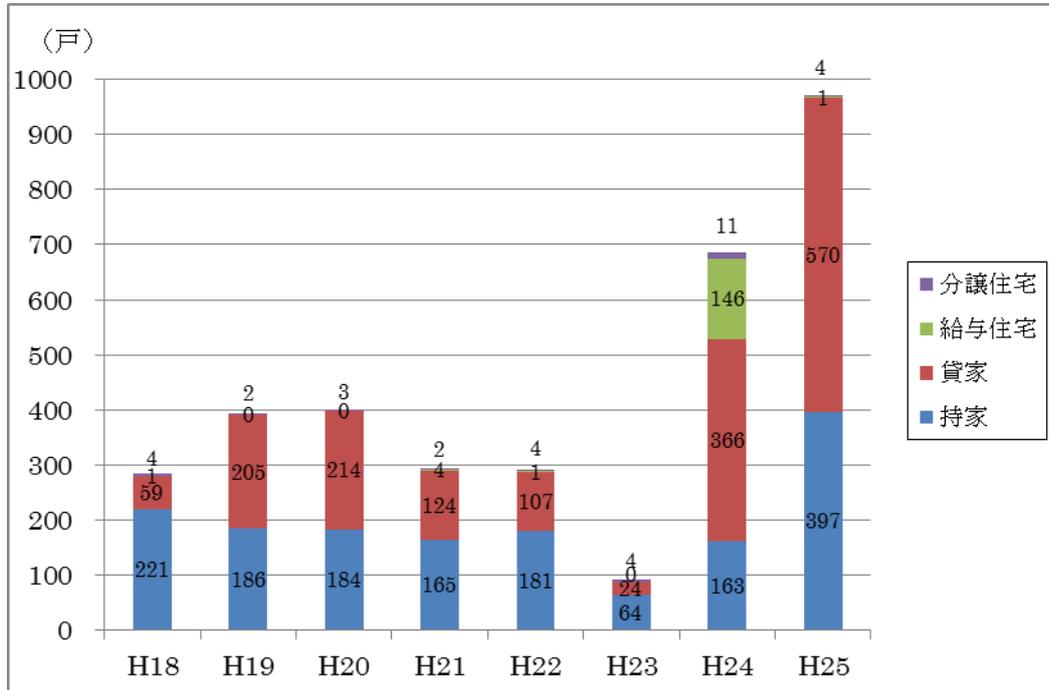
(8) 工業（製造業、従業者4人以上の事業所）の製造品出荷額



出典：工業統計調査・H23 は経済センサス

6 住宅

(1) 利用関係別新設住宅



出典：国土交通省「住宅着工統計」

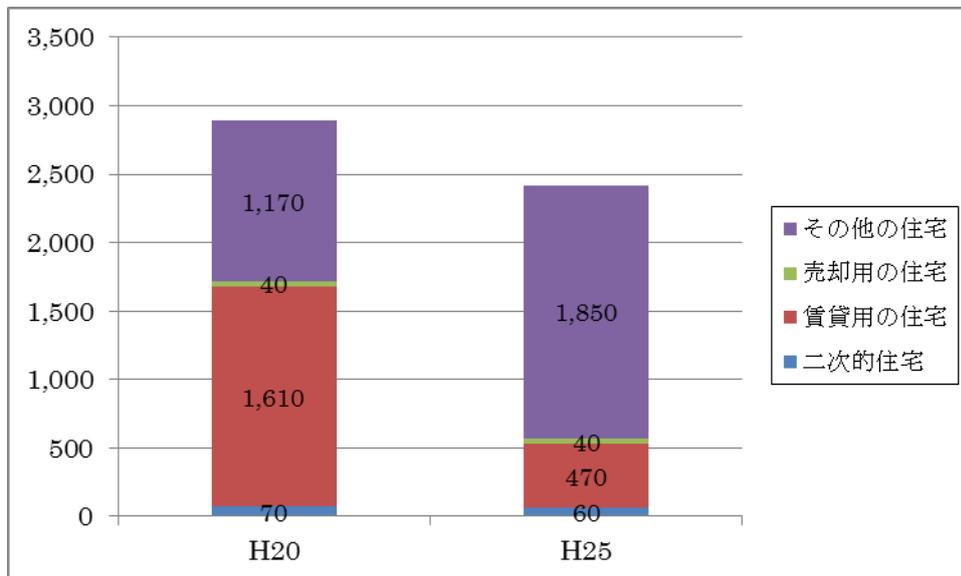
持家：建築主が自分で居住する目的で建築するもの。

貸家：建築主が賃貸する目的で建築するもの。

給与住宅：会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの。

分譲住宅：建て売り又は分譲の目的で建築するもの。

(2) 空家の状況



出典：住宅・土地統計調査⁸

二次的住宅：別荘、その他（ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅）

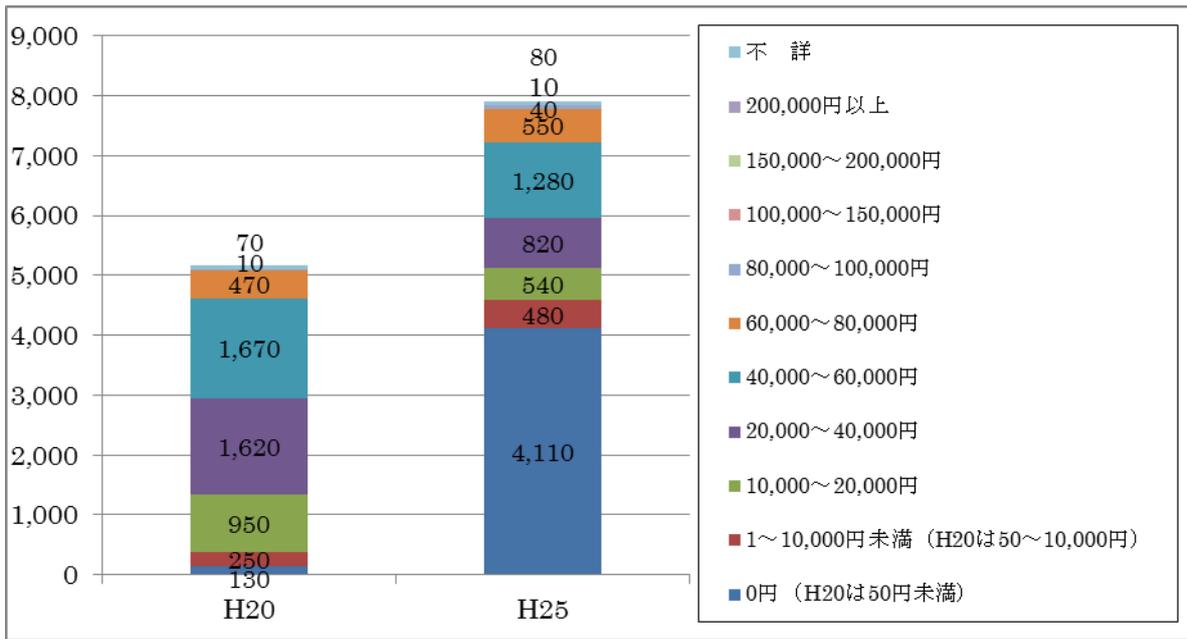
賃貸用の住宅：新築・中古を問わず、賃貸のために空き家になっている住宅

売却用の住宅：新築・中古を問わず、売却のために空き家になっている住宅

その他の住宅：上記以外の人が住んでいない住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅など（注：空き家の区分の判断が困難な住宅を含む。）

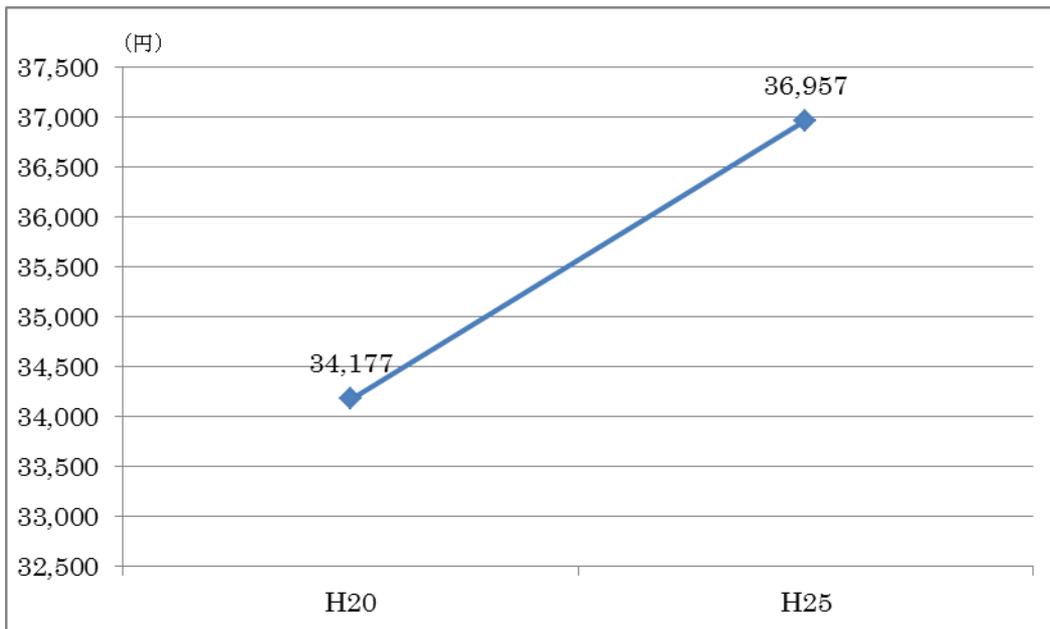
⁸ 南相馬市の場合、概ね1/3の調査区を抽出して推計する調査。H25は避難指示区域は抽出に含まれない。

(3) 1か月当り家賃⁹別貸家数



出典：住宅・土地統計調査

(4) 1か月当り平均家賃

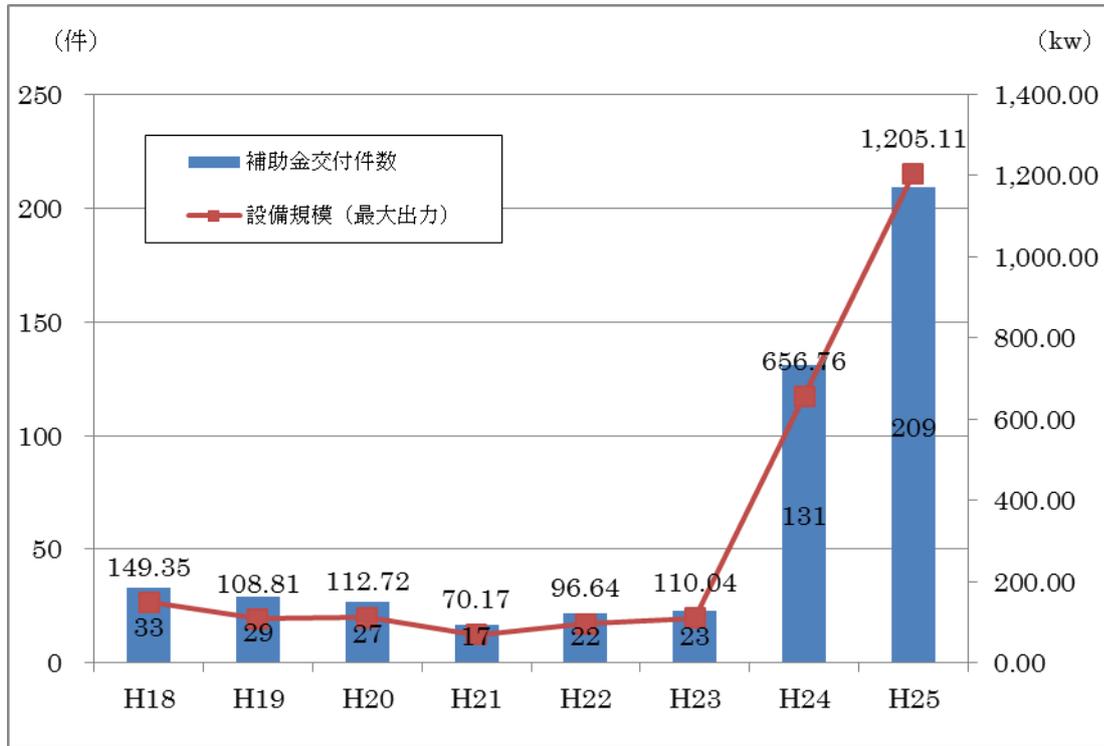


出典：住宅・土地統計調査

※家賃0円を含まない。H20は家賃50円未満を含まない

⁹ 家賃：持ち家以外に居住する普通世帯が、最近、支払った1か月分の家賃

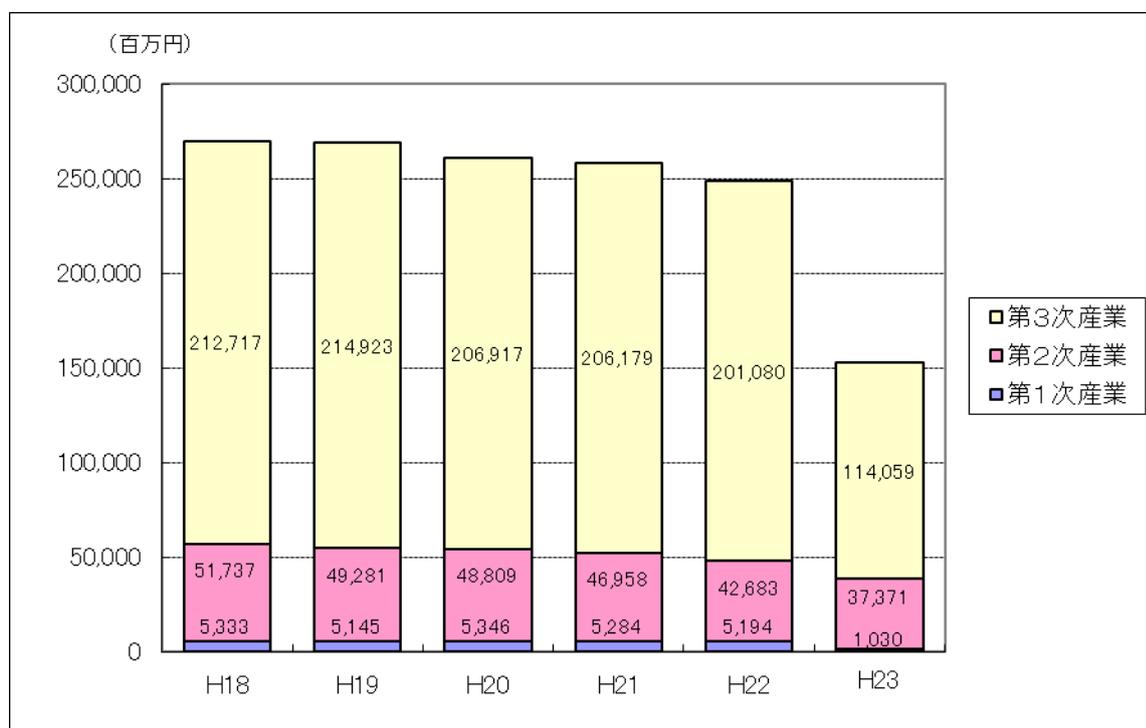
(5) 住宅用太陽光発電導入促進事業実績



出典：新エネルギー推進課資料

7 所得・物価

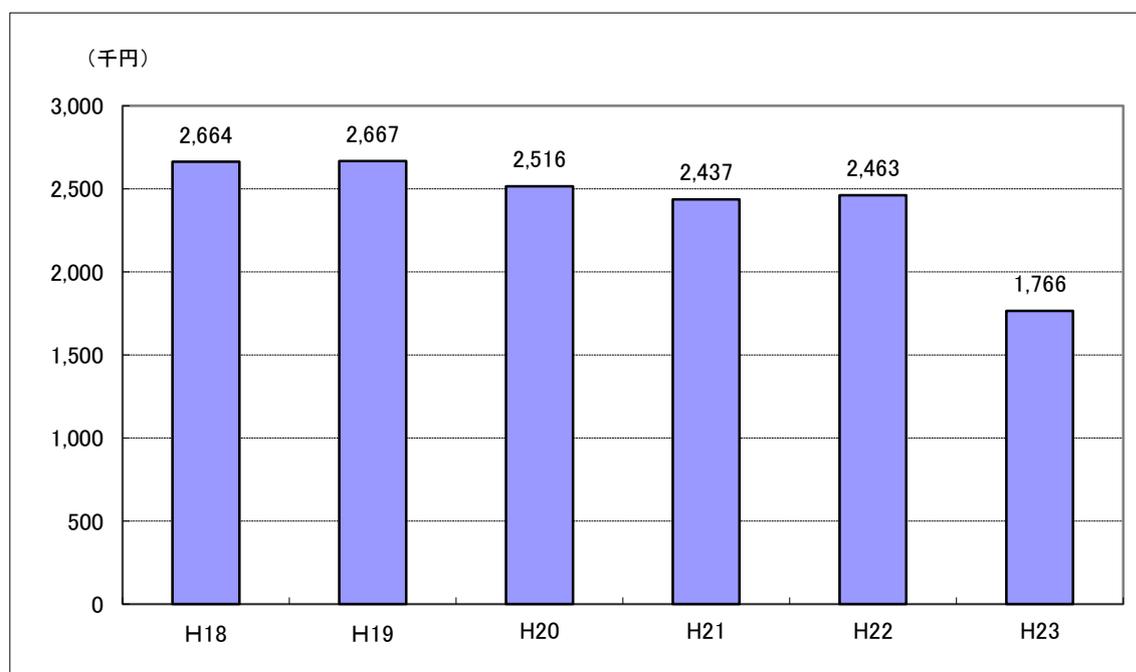
(1) 市内総生産額



出典：福島県市町村民経済計算年報

※経済活動別内訳には輸入品に課される税・関税等が含まれないため第1次産業～第3次産業の計は市町村内総生産と一致しない

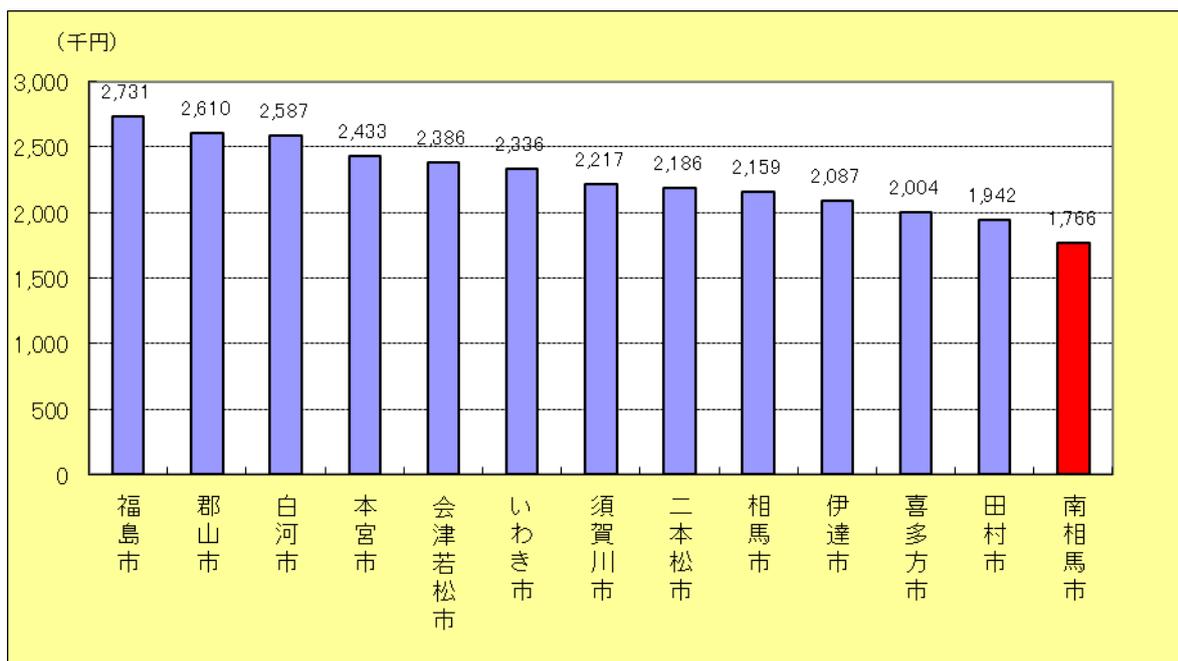
(2) 1人当たり市町村民所得¹⁰



出典：福島県市町村民経済計算年報

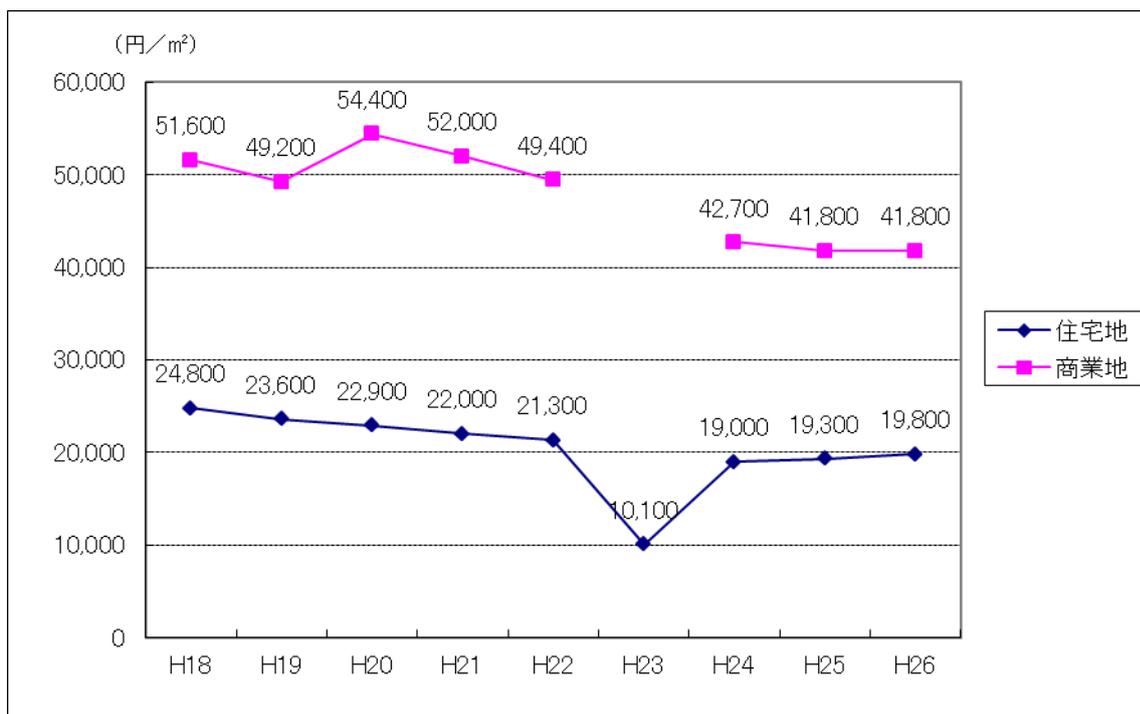
¹⁰ 1人当たり市町村民所得：市町村民所得は、生産活動で生み出された付加価値を、生産活動に参加した経済主体に分配したもので、市町村民雇用者報酬、財産所得、企業所得からなります。1人当たり市町村民所得は、市町村民所得をその年の10月1日現在の総人口で割ったものです。市町村民所得の「所得」は、一般的に使われる意味での「所得」とはやや異なります。1人当たり市町村民所得は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得水準を表しており、個人の給与や実収入の平均値ではありません。

(3) 1人当たり市町村民所得【13市比較】／平成23年



出典：福島県市町村民経済計算年報

(4) 標準価格（平均価格）¹¹

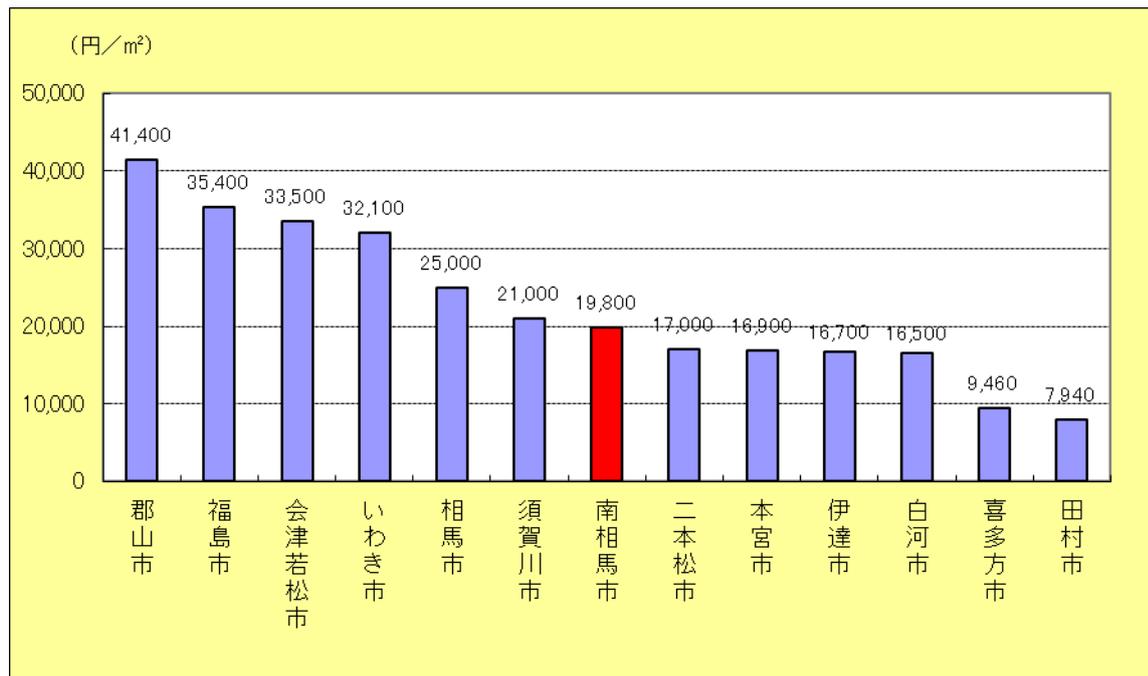


出典：福島県地価調査結果

- ※平成23年度は、東京電力第一原子力発電所事故による警戒区域、計画的避難区域及び緊急時避難準備区域を対象から除外した。
(平成23年度商業地は平均価格なし)
- ※平成24年度は、東京電力第一原子力発電所事故による警戒区域、計画的避難区域、避難指示解除準備区域及び居住制限区域を対象から除外した。
- ※平成25・26年度は、東京電力第一原子力発電所事故による帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域を対象から除外した。

¹¹標準価格（平均価格）：用途別の基準地の平均価格であり、基準地ごとの1㎡当たりの価格の合計を当該基準地点で除して求めたもの。

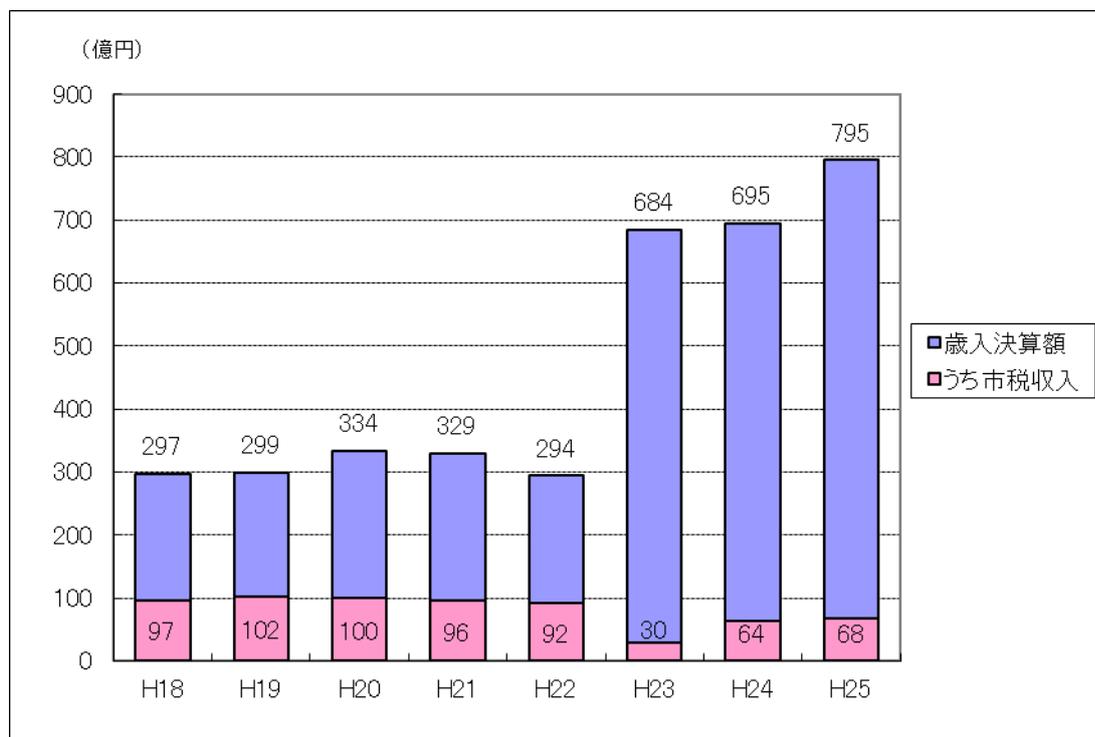
(5) 標準価格（平均価格）・住宅地【13市比較】／平成26年



出典：福島県地価調査結果

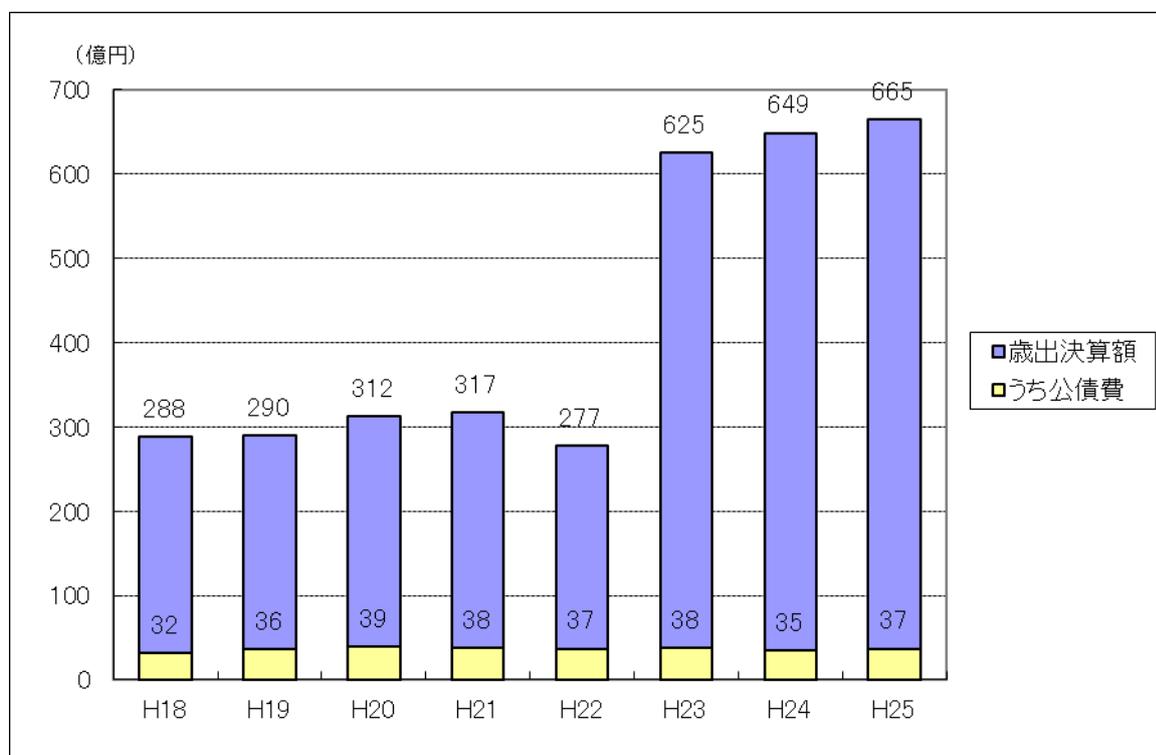
8 行財政

(1) 歳入決算額と市税収入



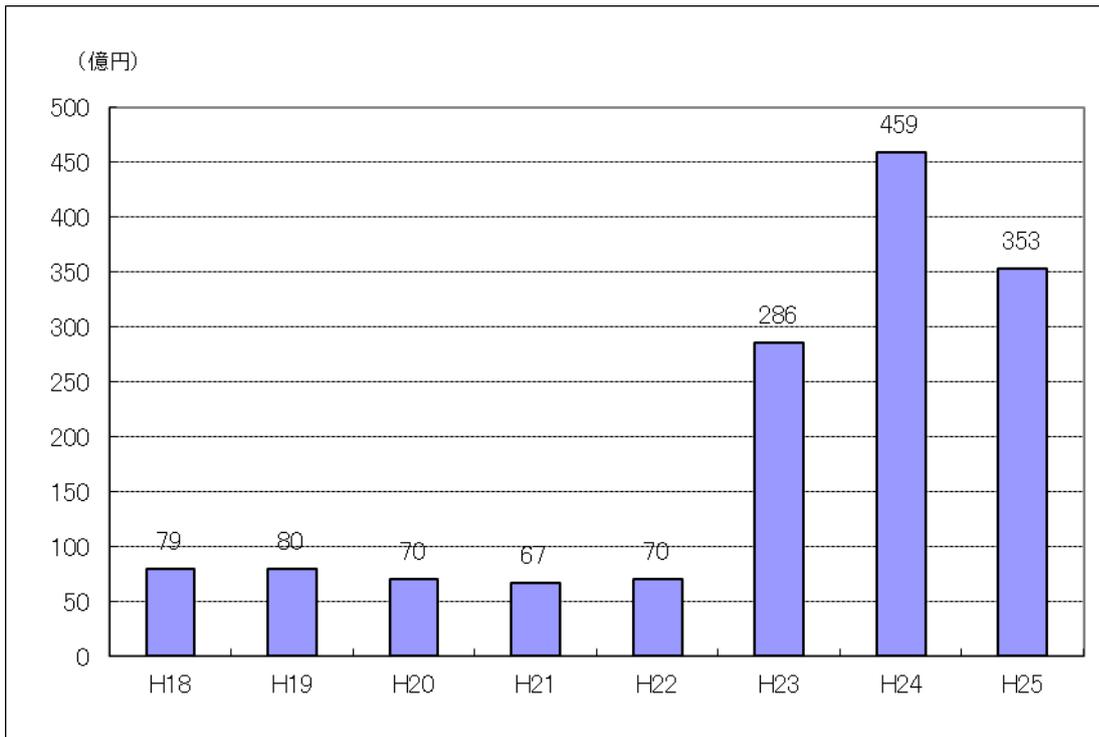
出典：南相馬市一般会計決算書

(2) 歳出決算額と公債費



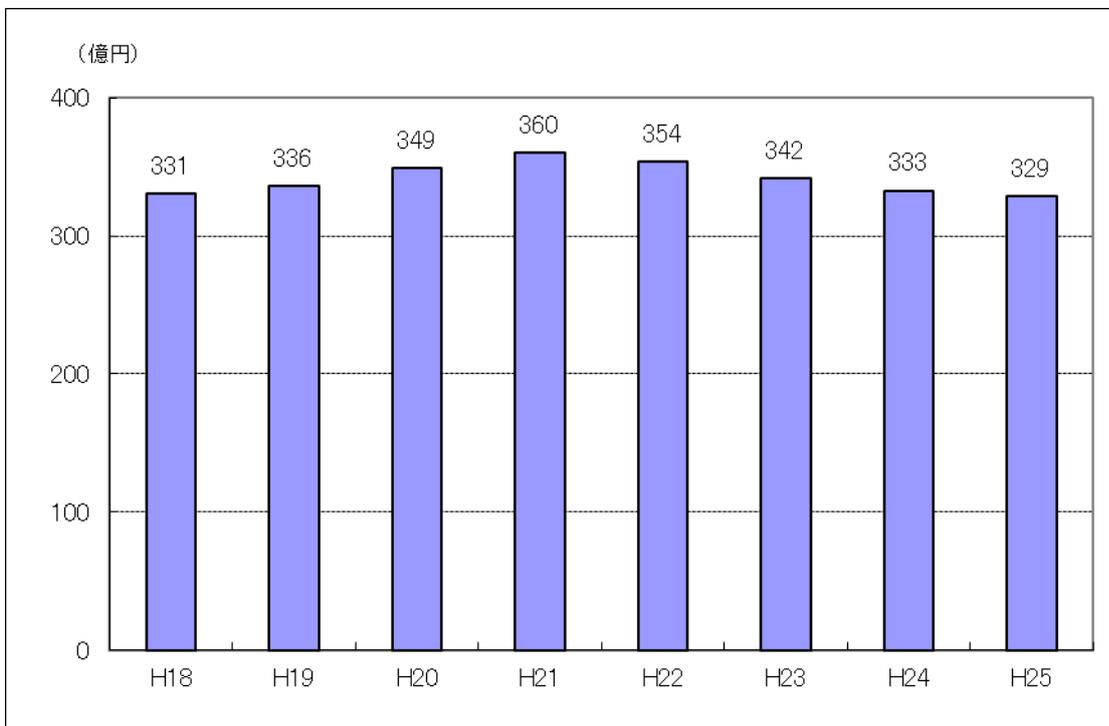
出典：南相馬市一般会計決算書

(3) 積立基金現在高



出典：財政課資料

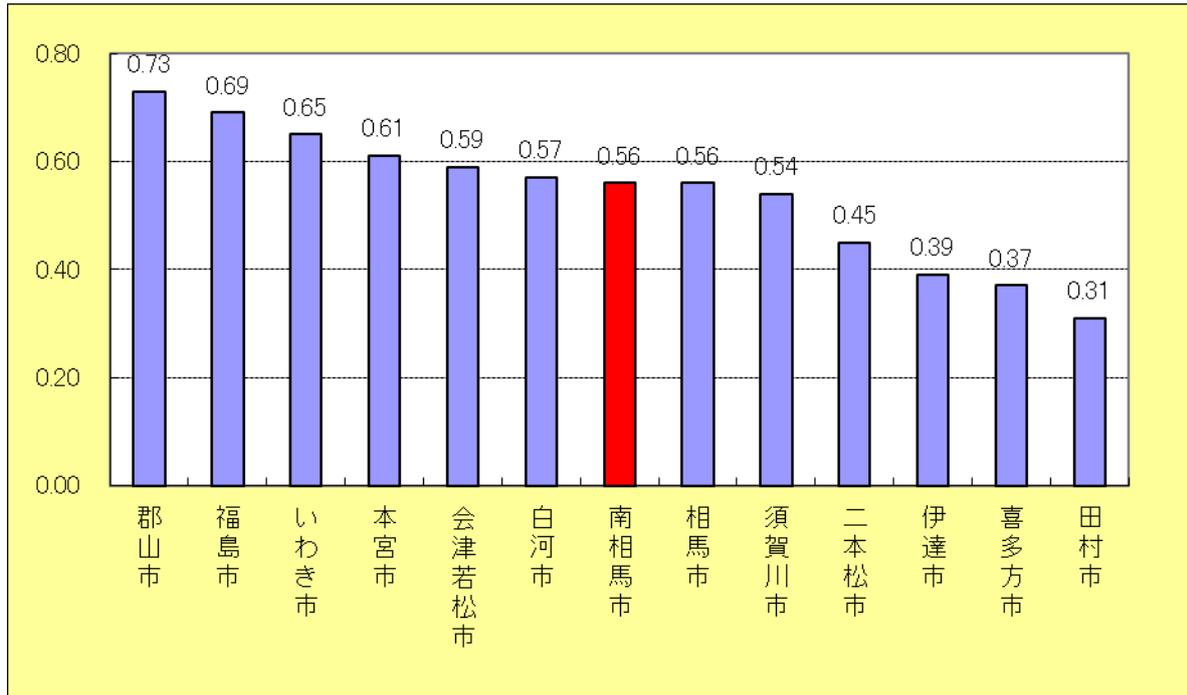
(4) 地方債現在高（普通会計¹²）



出典：財政課資料

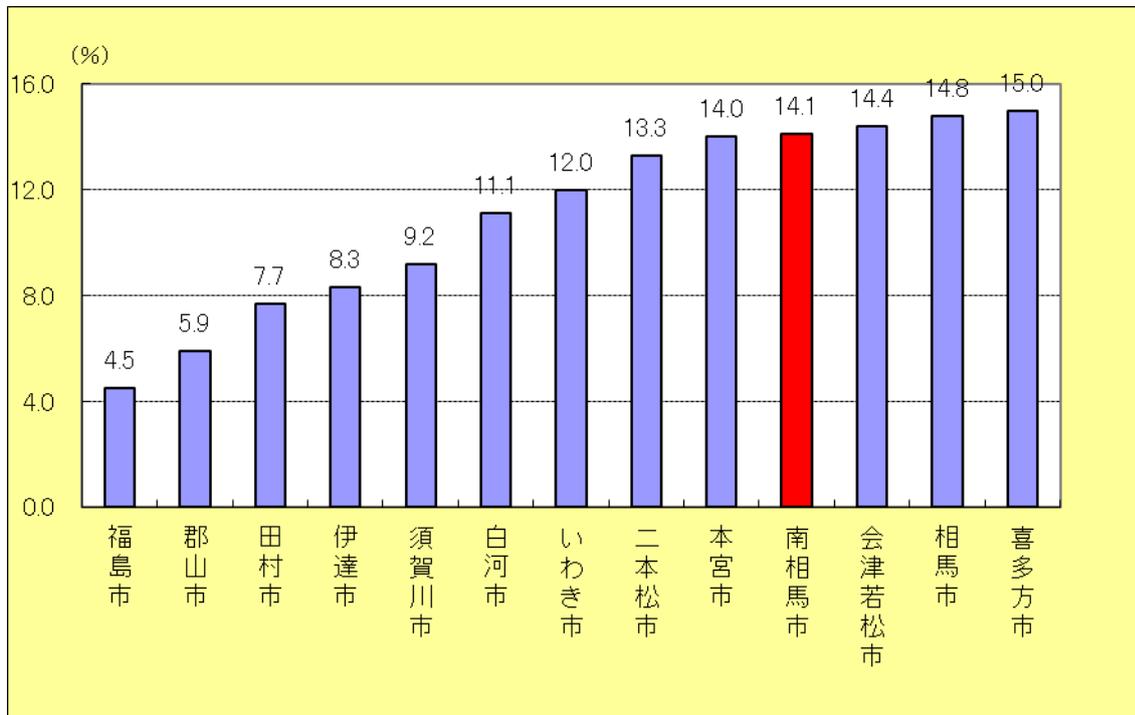
¹² 普通会計：地方公共団体における公営事業会計以外の会計を統合して一つの会計にまとめたもの

(5) 財政力指数¹³【13市比較】／平成25年



出典：決算カード

(6) 実質公債費比率¹⁴【13市比較】／平成25年

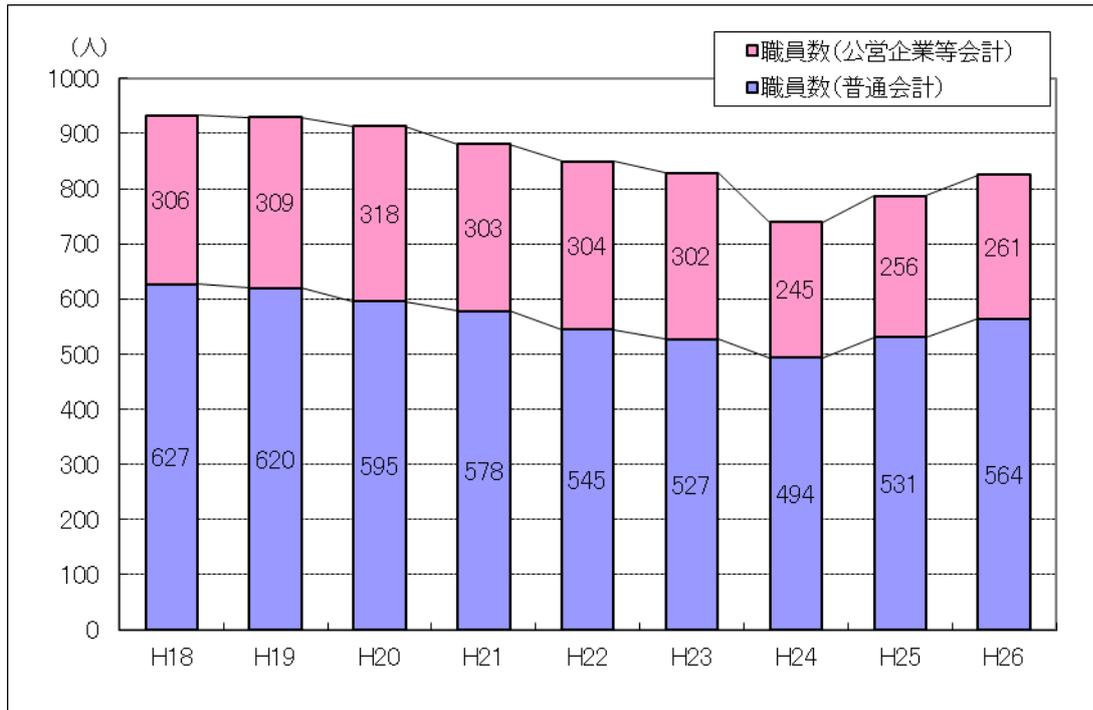


出典：決算カード

¹³ 財政力指数：財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。

¹⁴ 実質公債費比率：公債費がどの程度財政を圧迫しているかを示すもので、公債費に充当された一般財源の、一般財源総額に占める割合

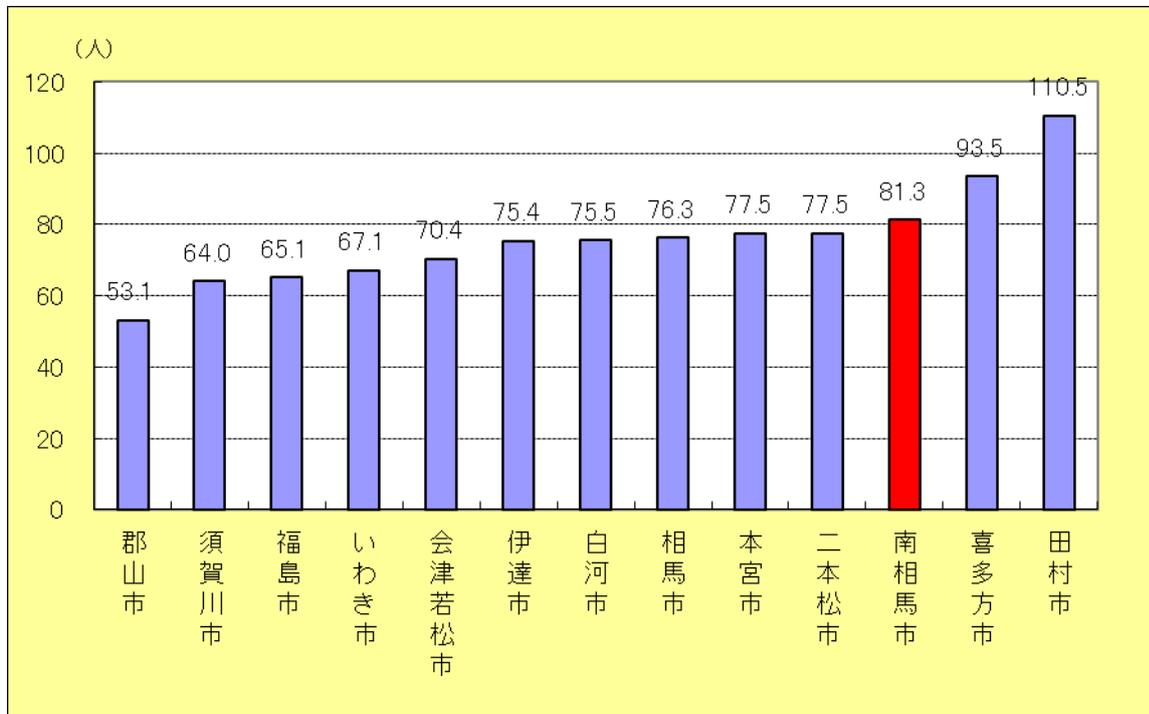
(7) 職員数



出典：総務課資料

※H24 には再任用職員、H25・26 には再任用職員・任期付職員を含む

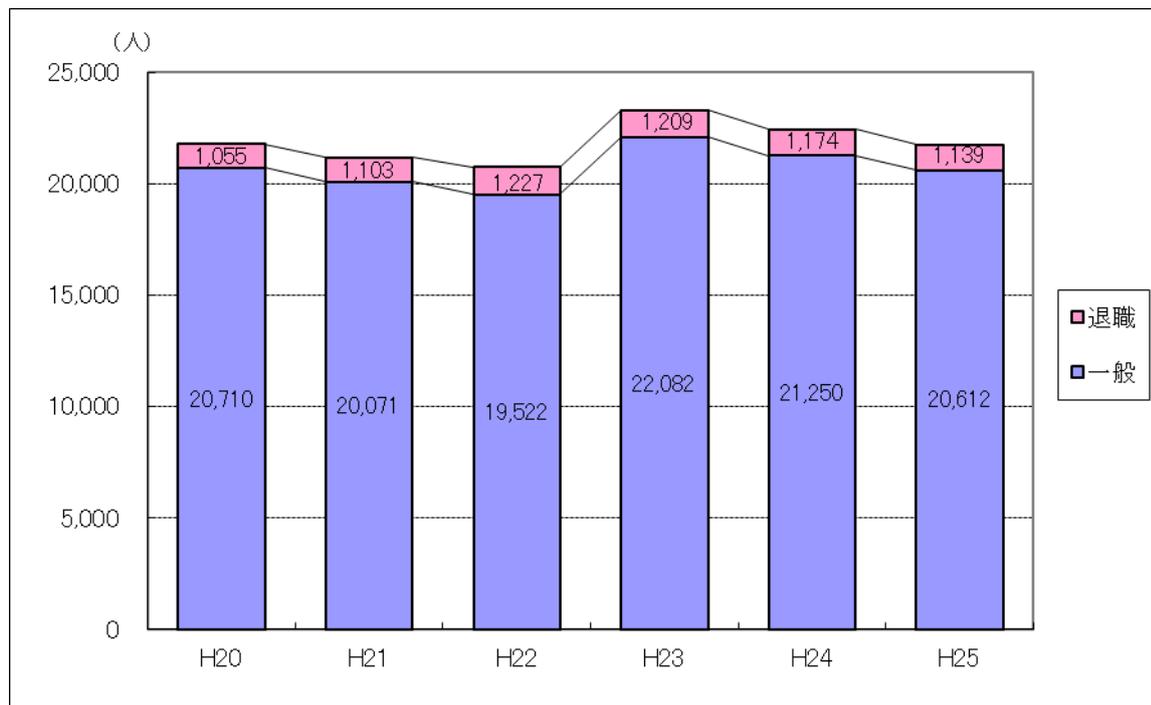
(8) 人口1万人当たりの職員数(普通会計)【13市比較】／平成25年



出典：総務省自治行政局「類似団体別職員数の状況」

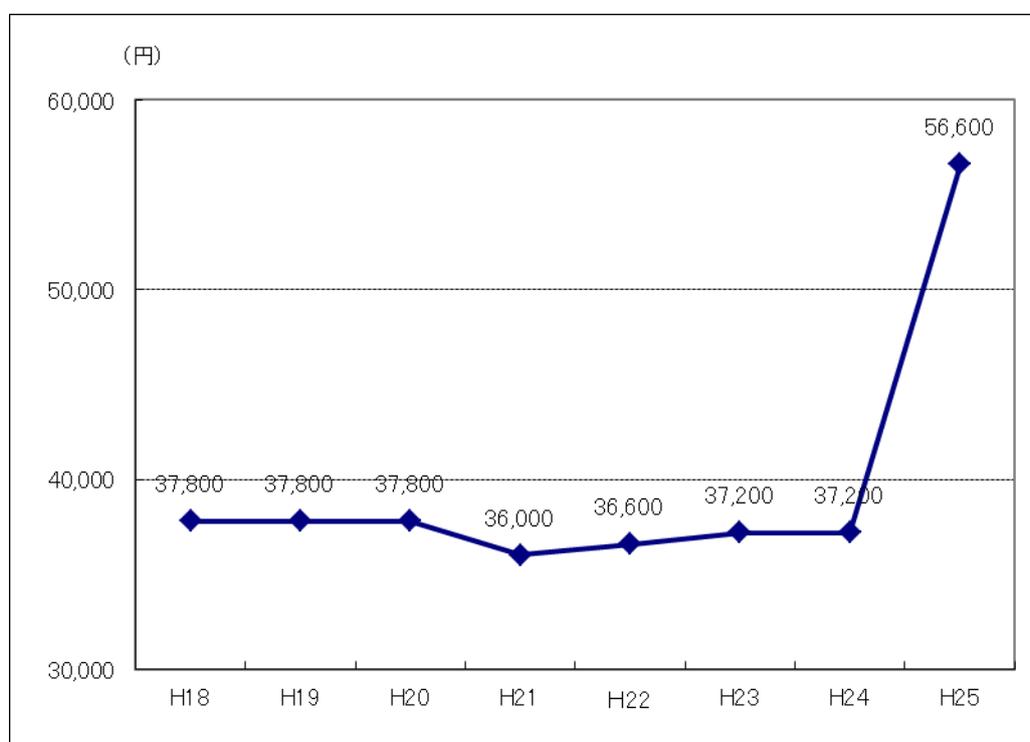
9 福祉・健康

(1) 国民健康保険被保険者



出典：市民課資料「南相馬市の国保」

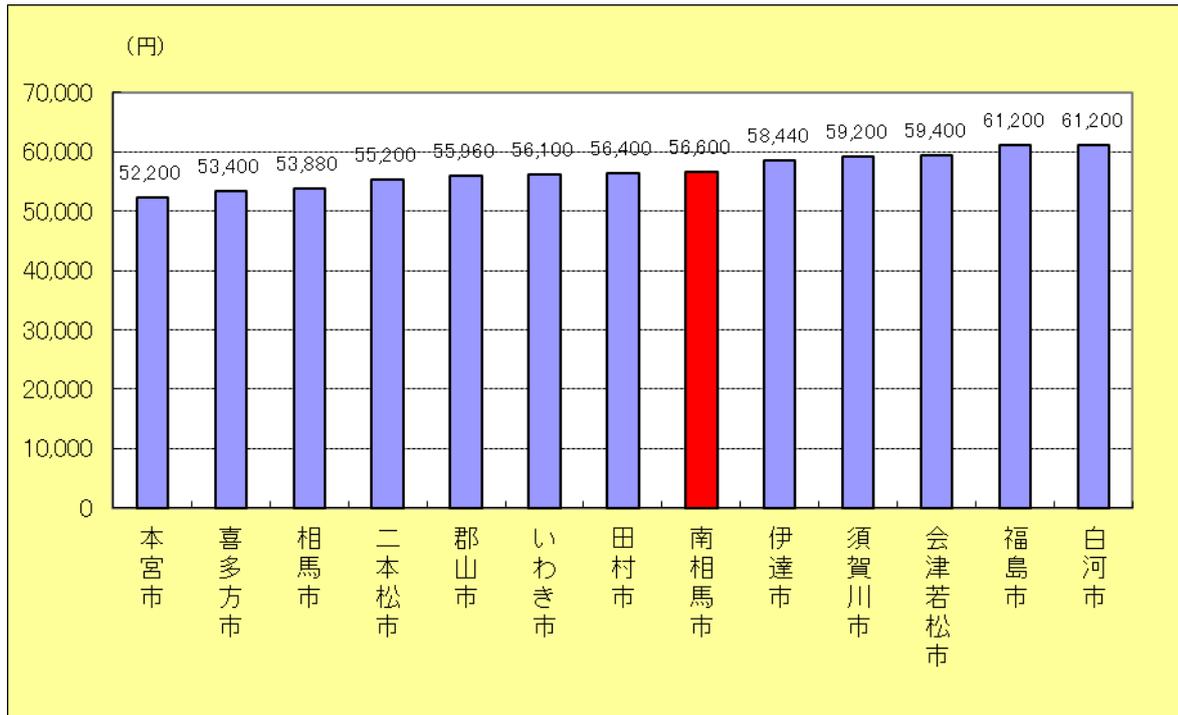
(2) 介護保険料（第1号被保険者・基準額（年額））



出典：福島県高齢福祉課介護保険室（業務資料）

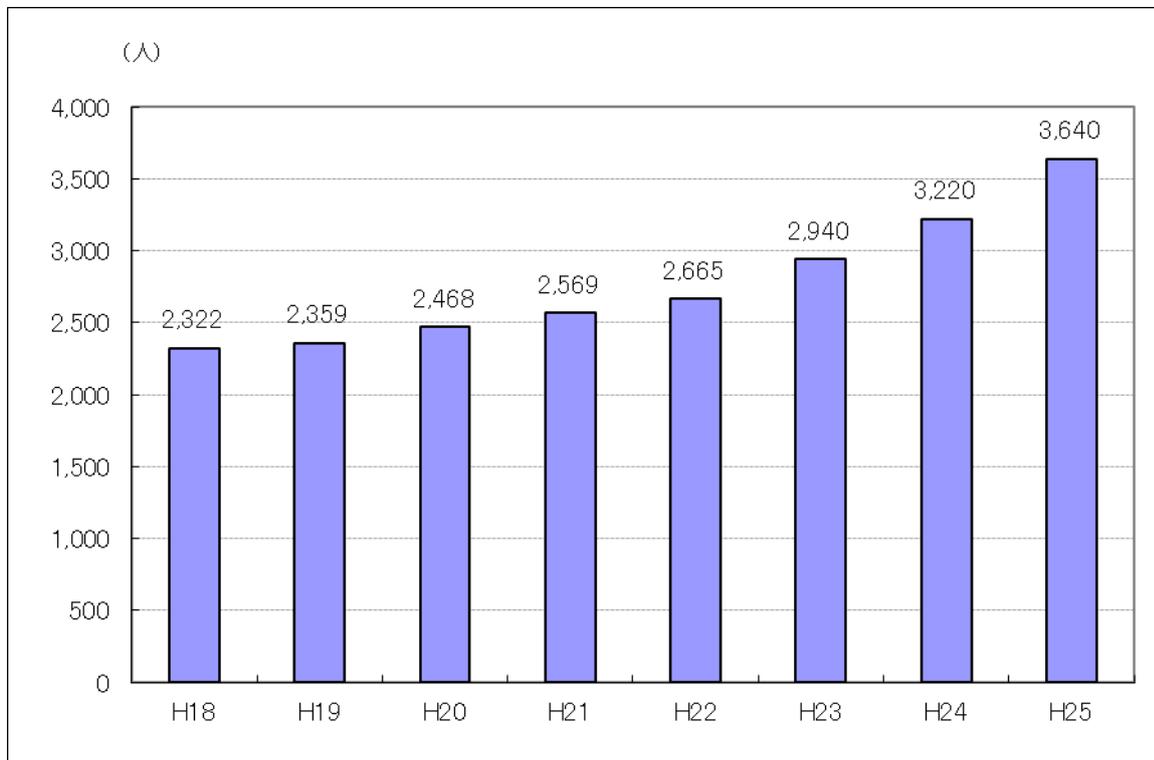
※H24は、震災の影響により前期計画保険料に暫定的に据え置いている。

(3) 介護保険料（第1号被保険者・基準額（年額））【13市比較】／平成25年



出典：福島県高齢福祉課介護保険室（業務資料）

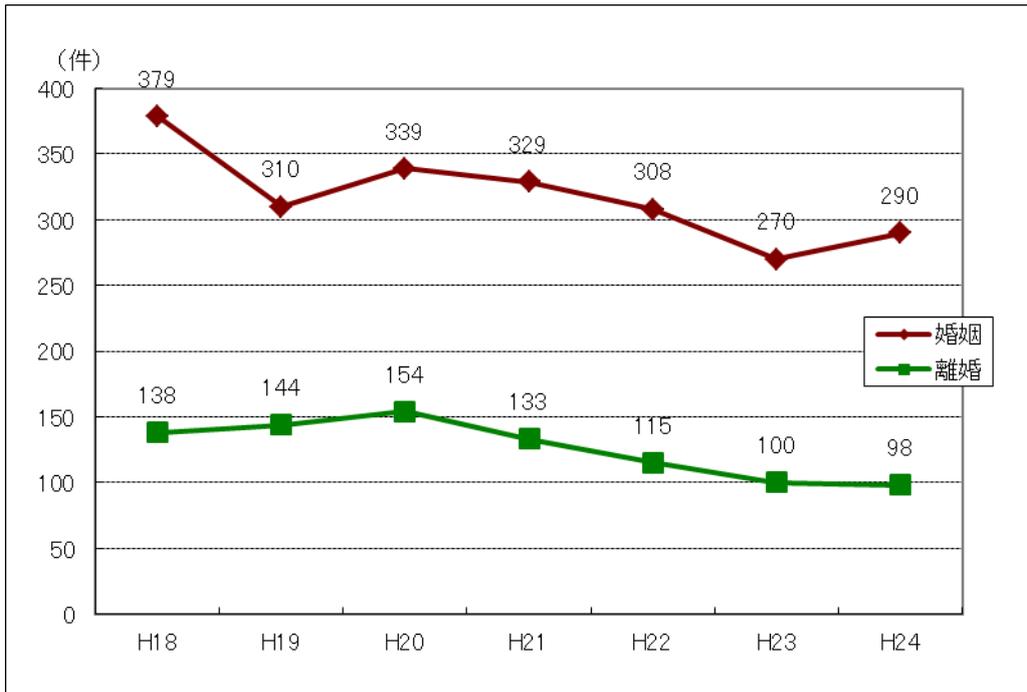
(4) 要介護等¹⁵認定者数



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（年度末現在）

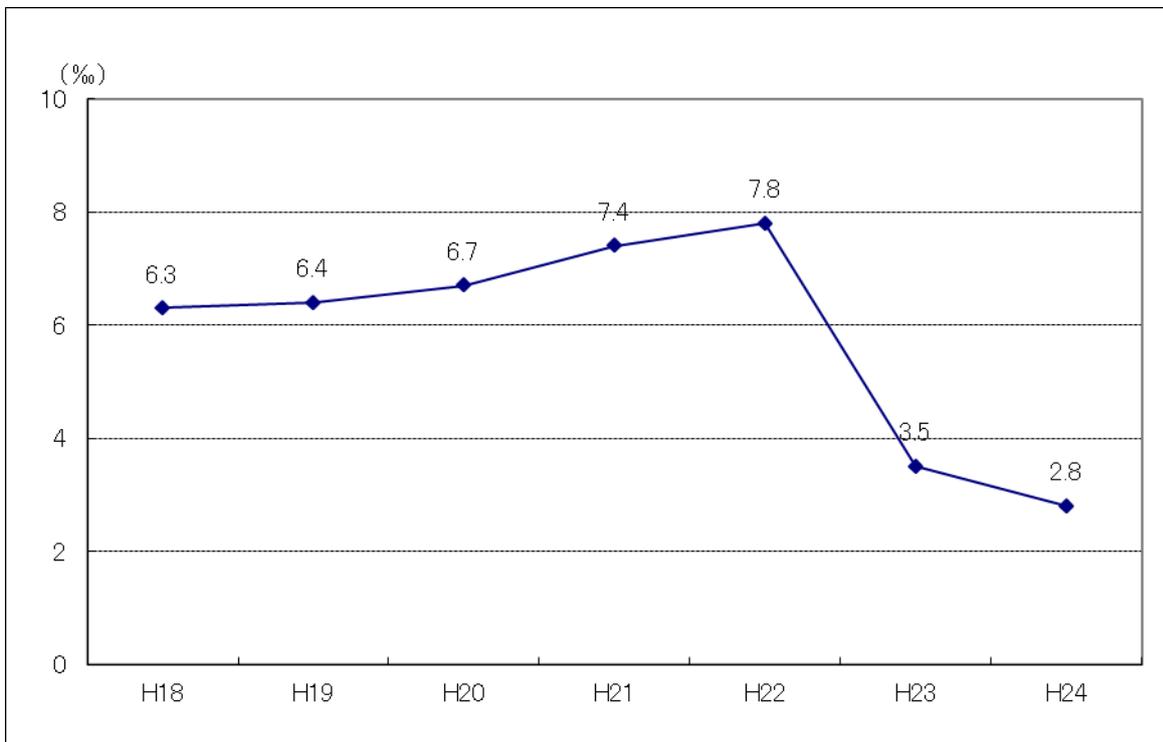
¹⁵ 要介護等：要介護及び要支援

(5) 婚姻・離婚件数



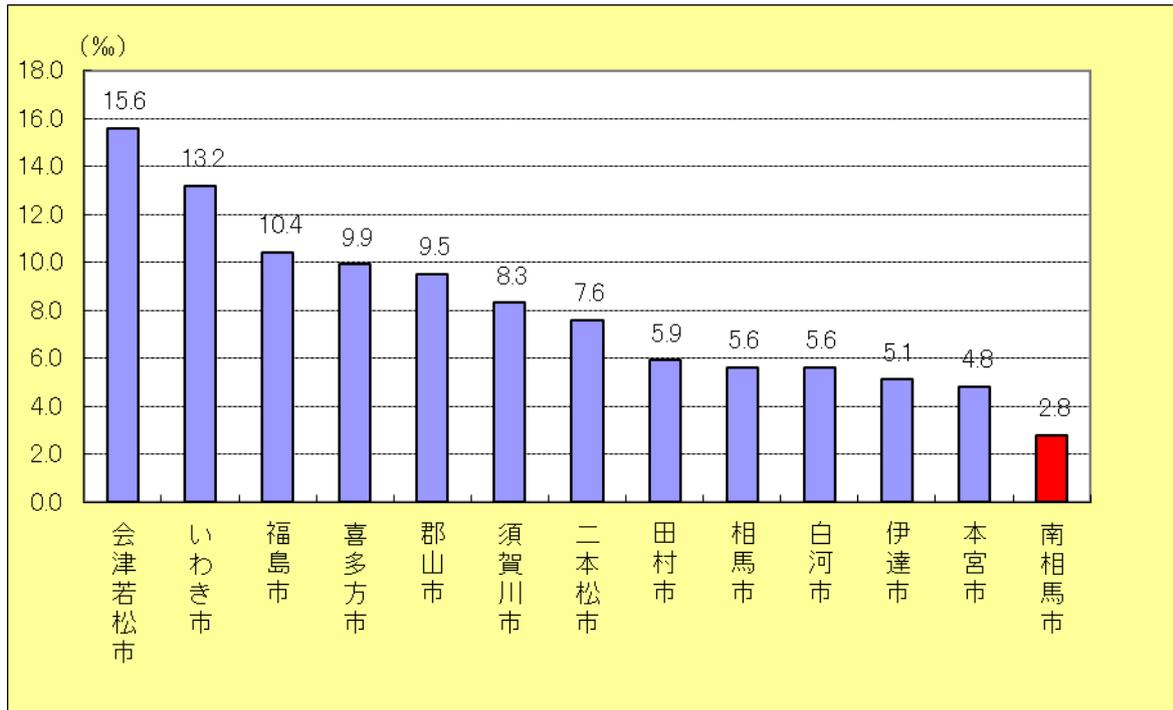
出典：福島県保健福祉総務課「保健統計の概況」

(6) 生活保護法による保護率



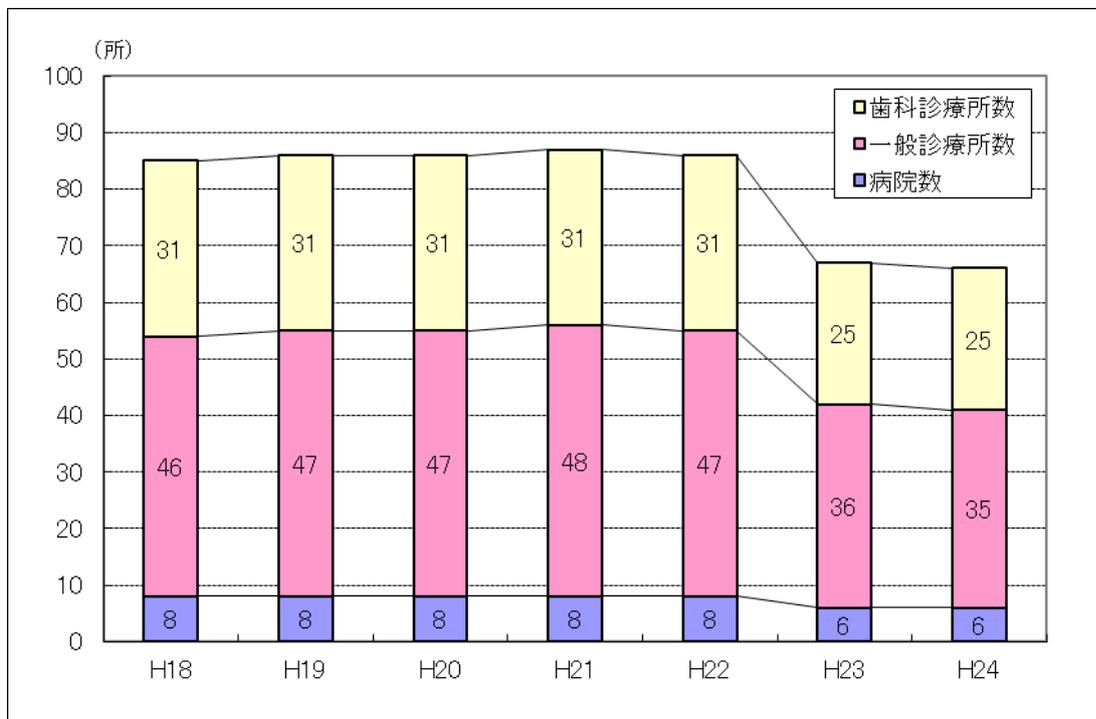
出典：福島県社会福祉課（業務資料）
%はパーミル：千分率

(7) 生活保護法による保護率【13市比較】／平成24年



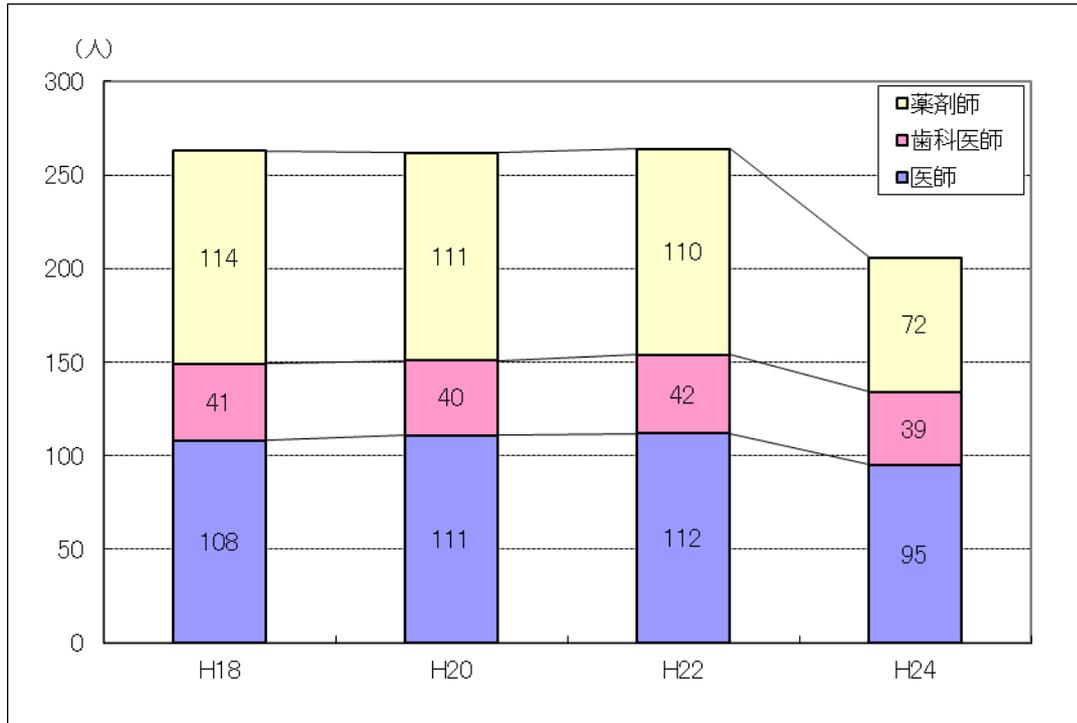
出典：福島県社会福祉課（業務資料）

(8) 医療施設数



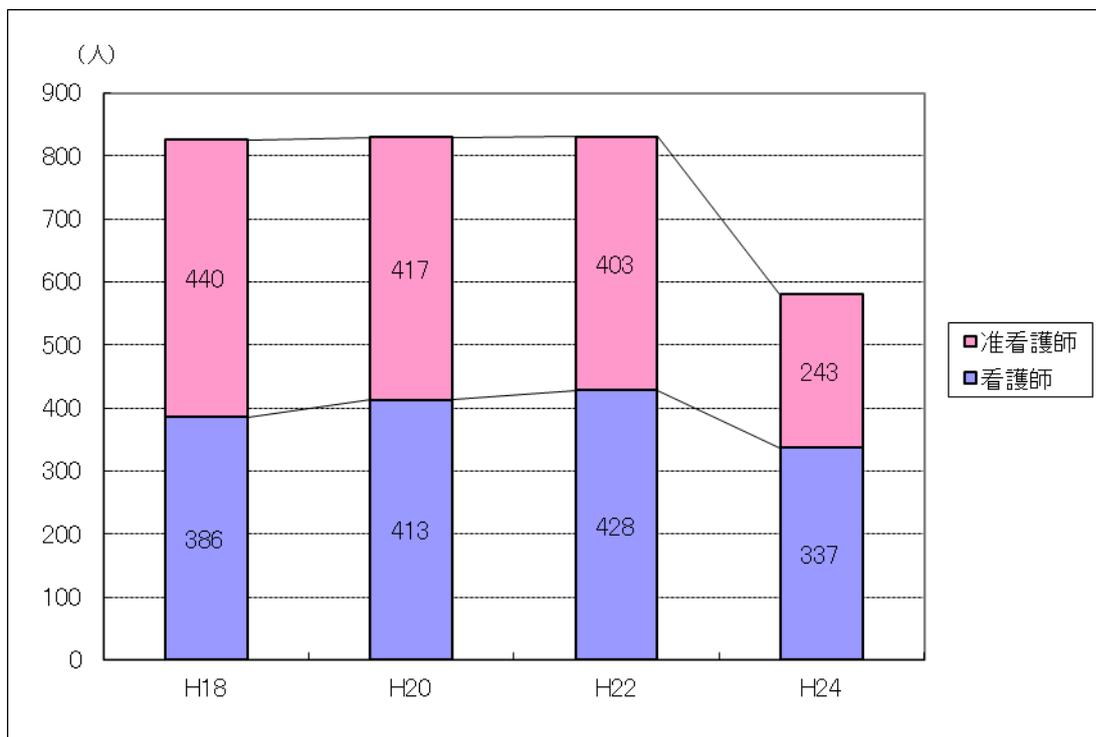
出典：福島県保健統計の概況

(9) 医療従事者数



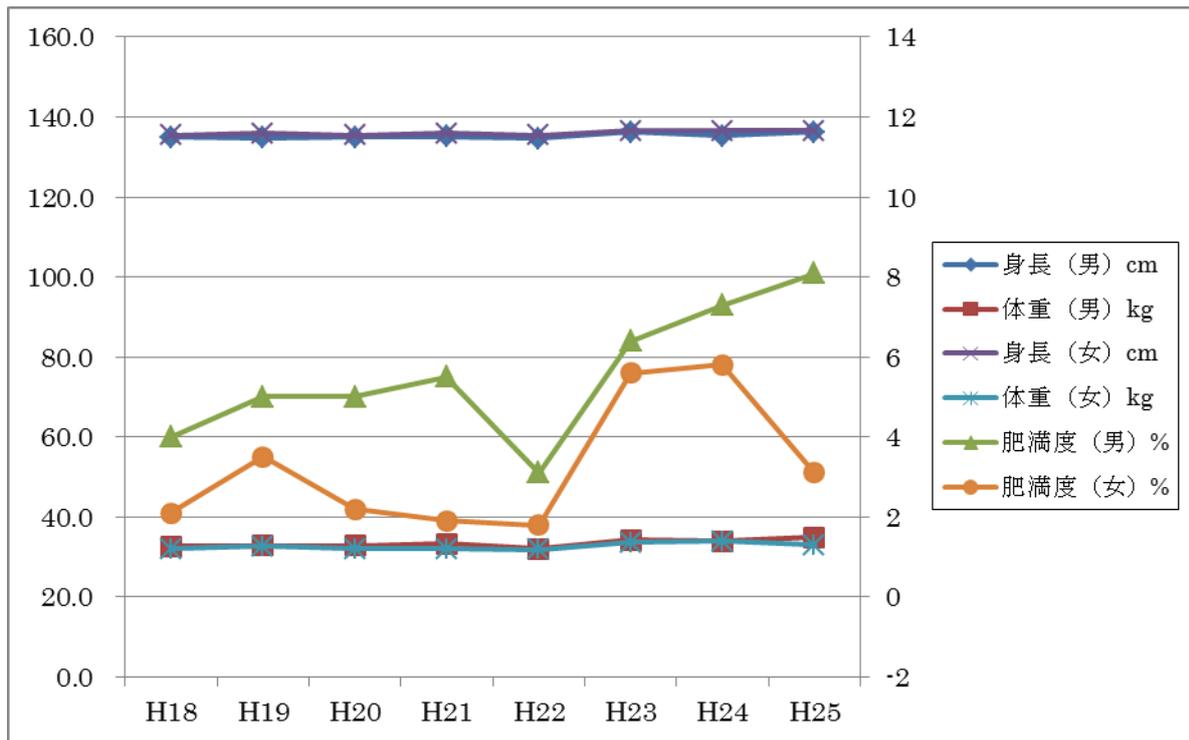
出典：福島県保健統計の概況

(10) 看護師・准看護師数



出典：福島県保健福祉部「看護職員就業状況」

(11) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値 (小学4年生)



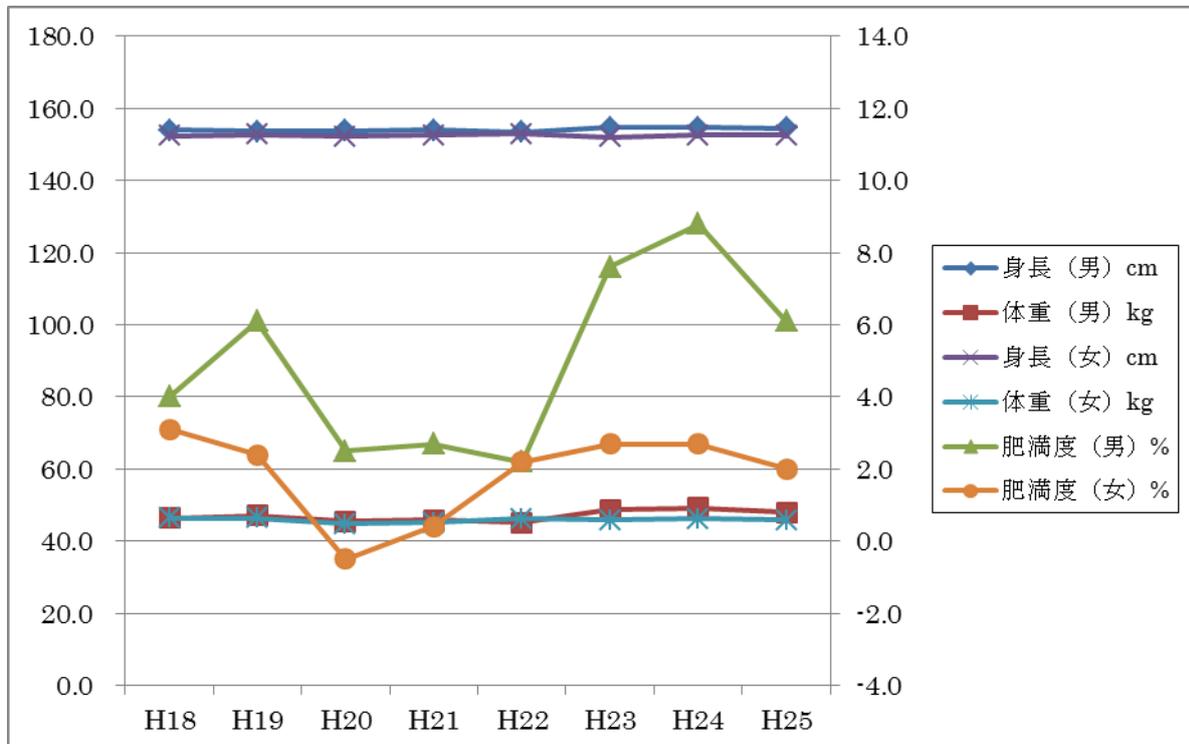
出典：南相馬市教育要覧

※肥満度 標準体重 (kg) = (身長 (cm) - 100) × 0.9

肥満度 (%) = (実体重 - 標準体重) ÷ 標準体重 × 100

標準体重からのずれを百分率で表したのですが、0が標準です。-10%~+15%が標準の範囲です。

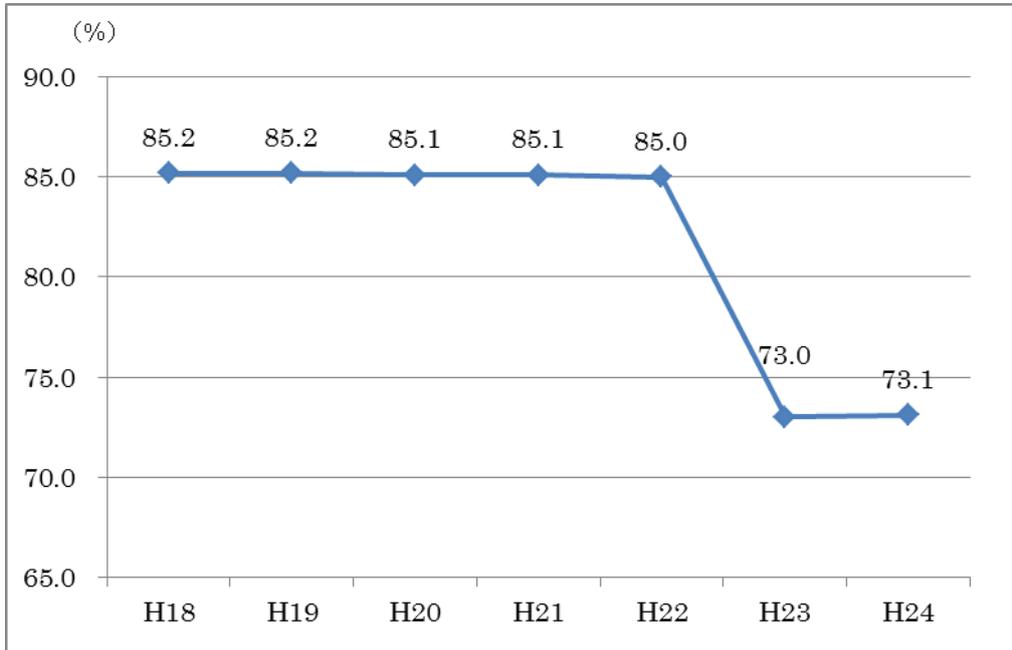
(12) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値 (中学1年生)



出典：南相馬市教育要覧

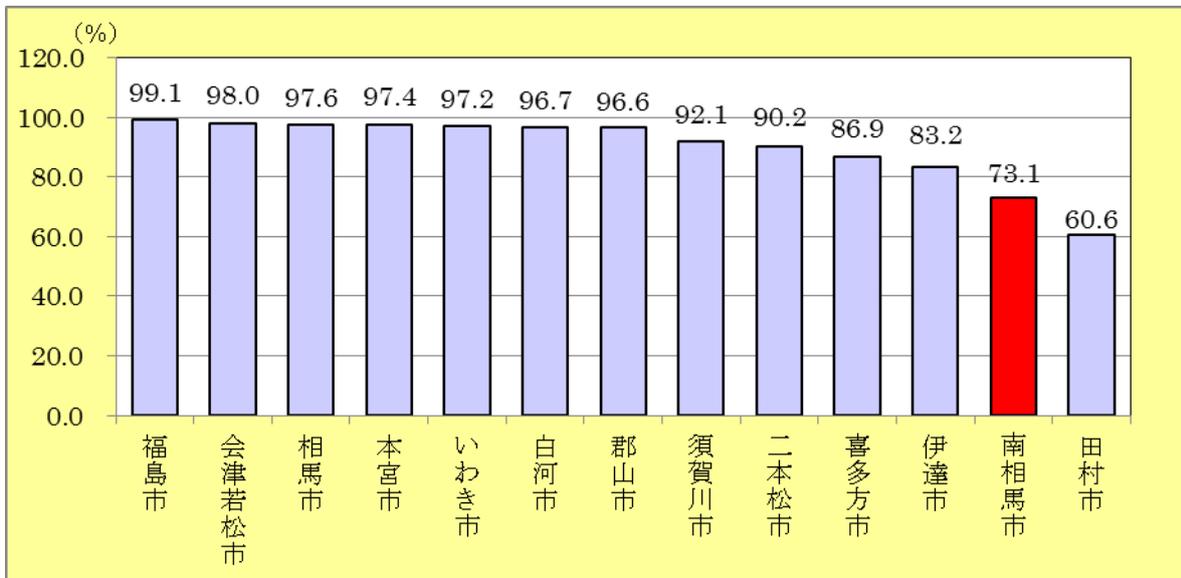
10 環境・安全

(1) 上水道施設普及率



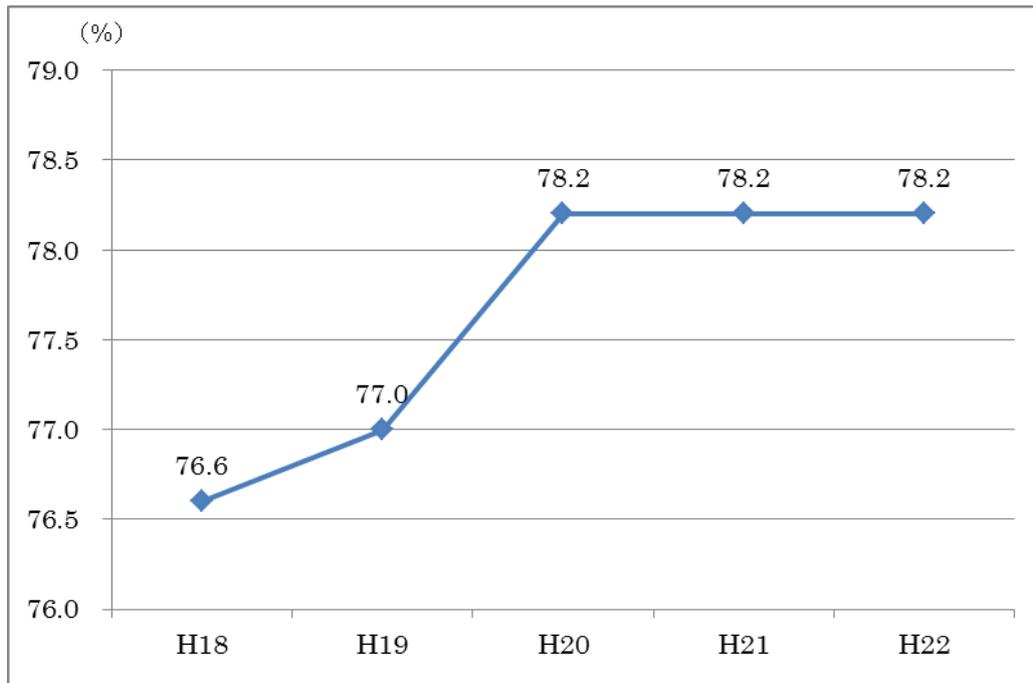
出典：福島県食品生活衛生課「福島県の水道」
 平成 22 年度は、震災の影響で、給水人口データを推計値にて算出した。
 平成 23・24 年度は、震災の影響で、小高区の給水人口を 0 とした。

(2) 上水道施設普及率【13市比較】／平成 24 年度



出典：福島県食品生活衛生課「福島県の水道」
 平成 24 年度は、震災の影響で、小高区の給水人口を 0 とした。

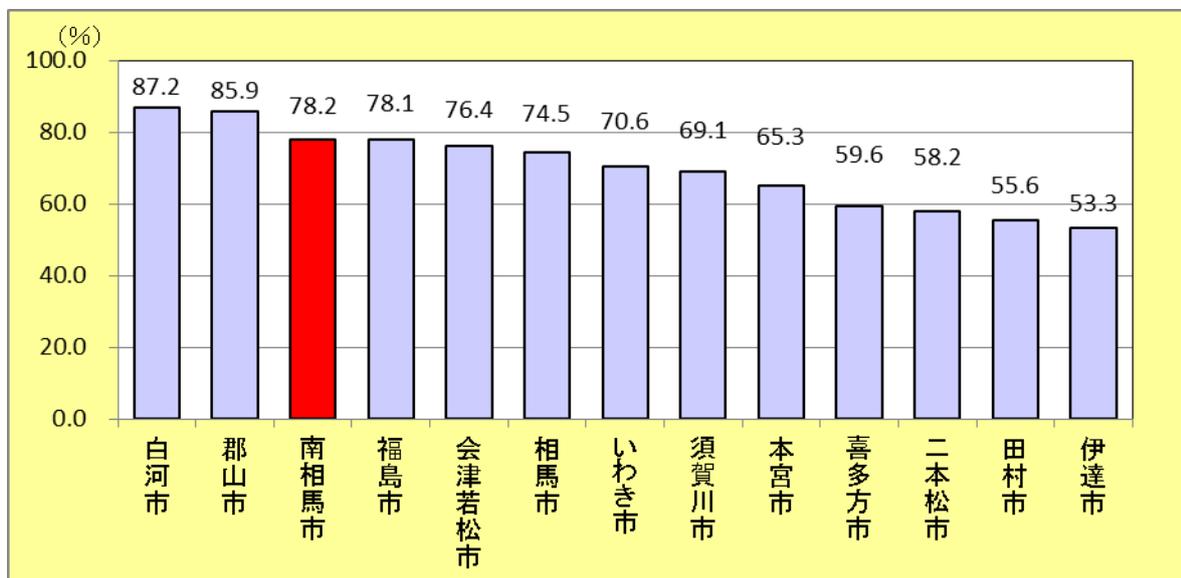
(3) 汚水処理施設普及率



出典：福島県下水道課（業務資料）

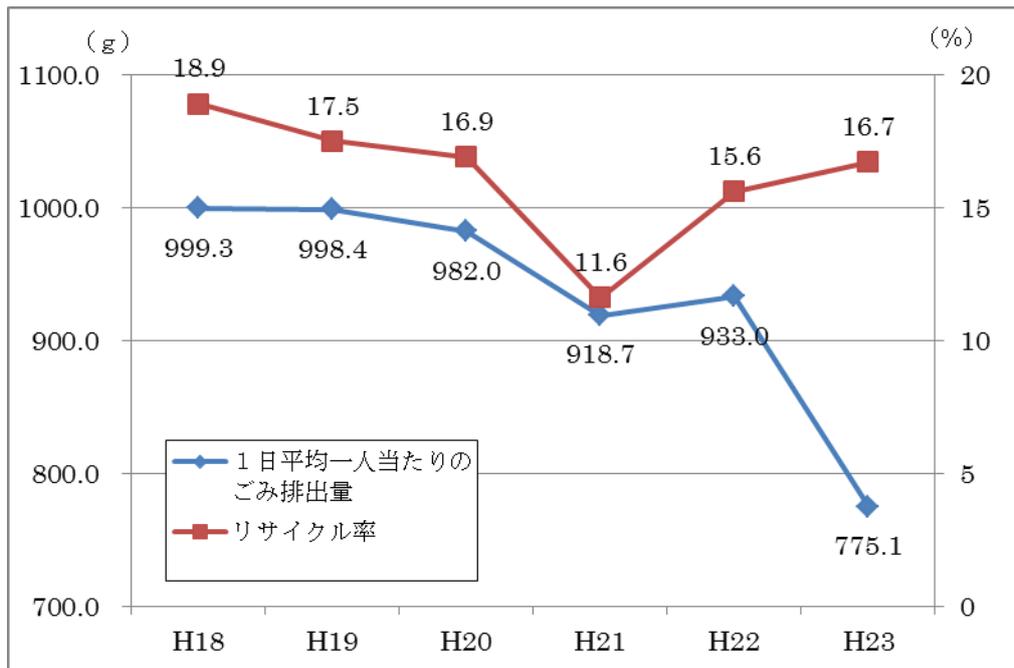
平成 23・24 年度は、震災の影響で南相馬市は調査を実施していない。

(4) 汚水処理施設普及率【13市比較】／平成 22 年度



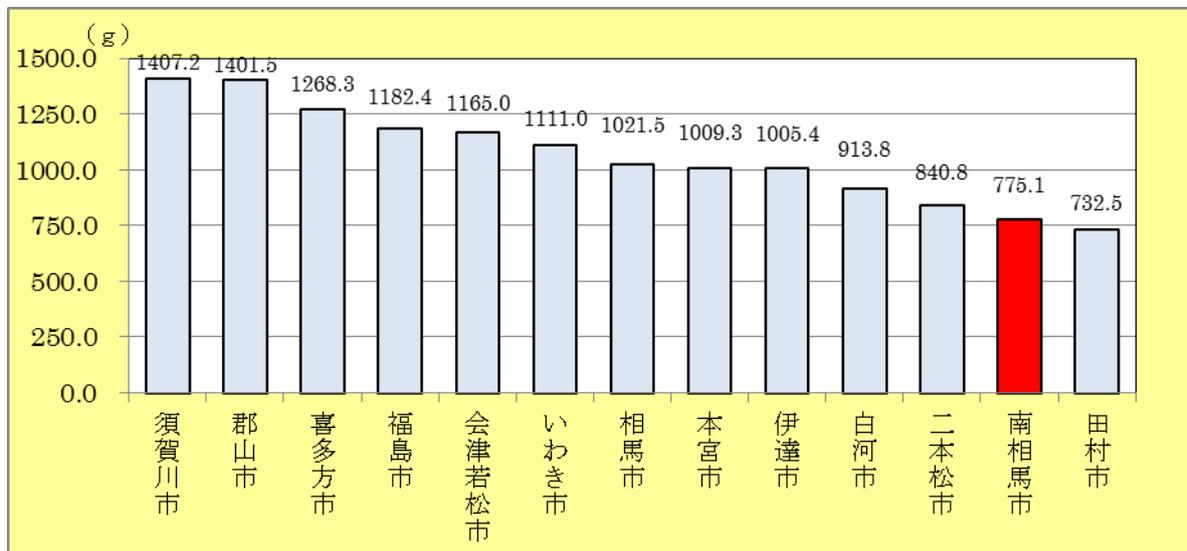
出典：福島県下水道課（業務資料）

(5) ごみ処理状況



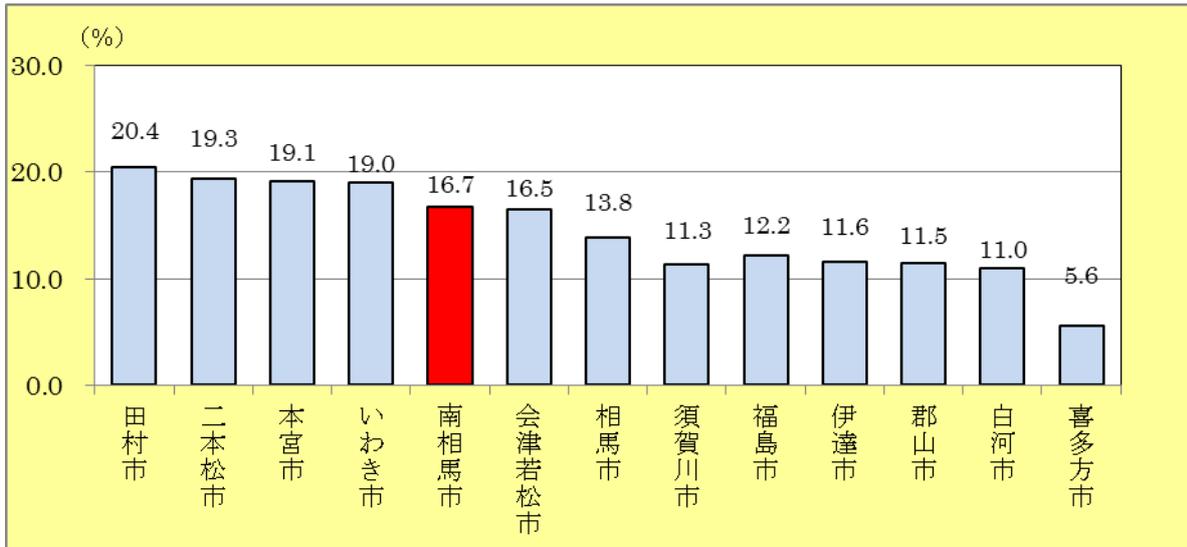
出典：福島県一般廃棄物課(業務資料)・
1日平均一人当たりのごみ排出量は福島県一般廃棄物課(業務資料)を基に計算

(6) 1日平均一人当たりのごみ排出量【13市比較】／平成23年度



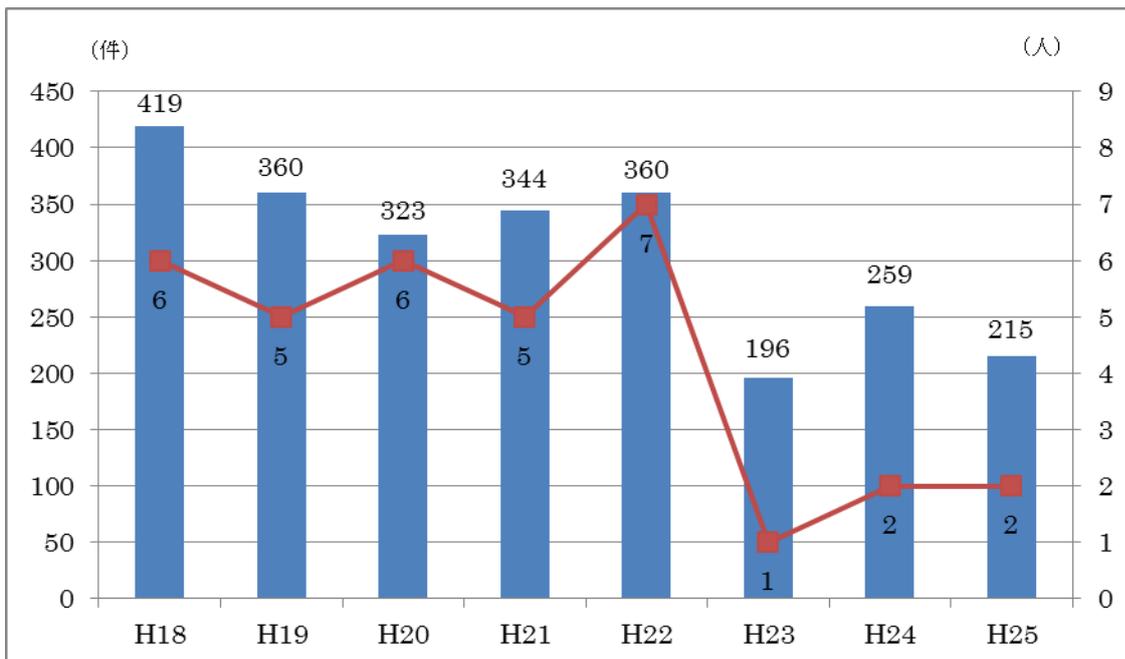
出典：福島県一般廃棄物課(業務資料)を基に計算

(7) リサイクル率【13市比較】／平成23年度



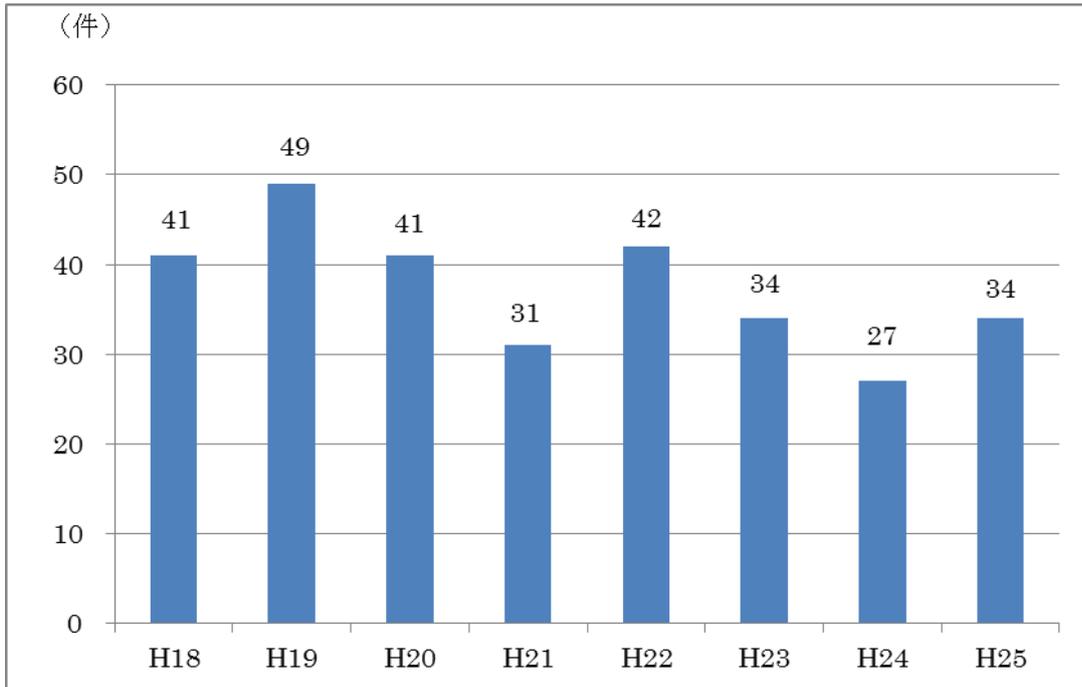
出典：福島県一般廃棄物課(業務資料)

(8) 交通事故発生状況及び死者数



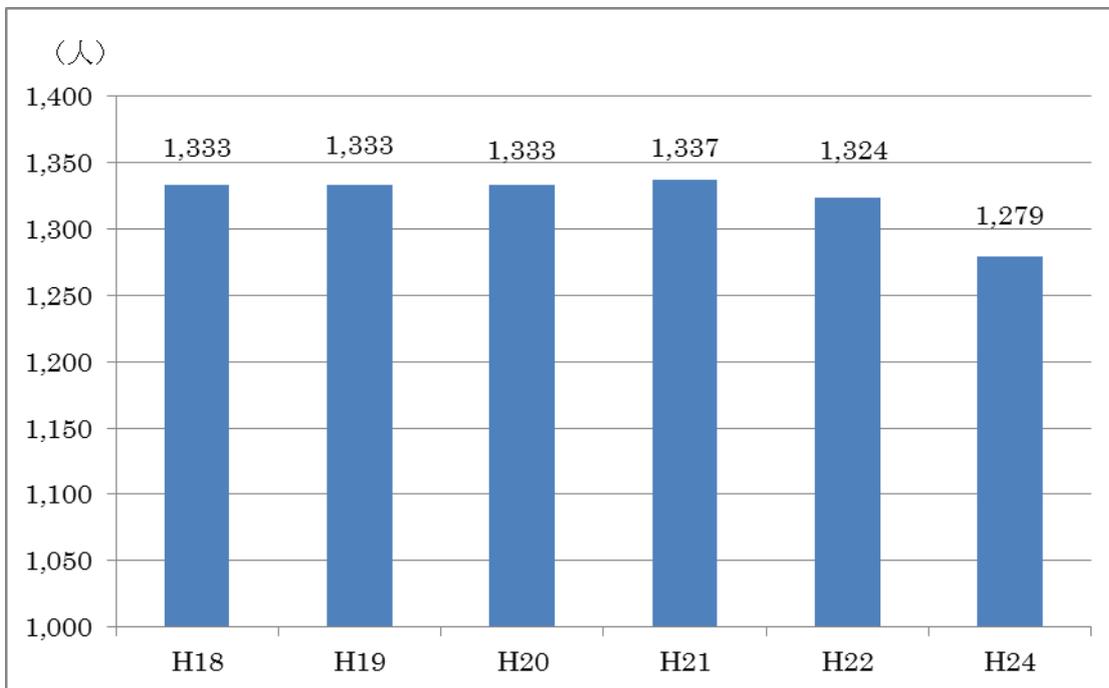
出典：福島県警察本部「交通白書」

(9) 火災件数



出典：相馬地方広域消防本部「消防年報」

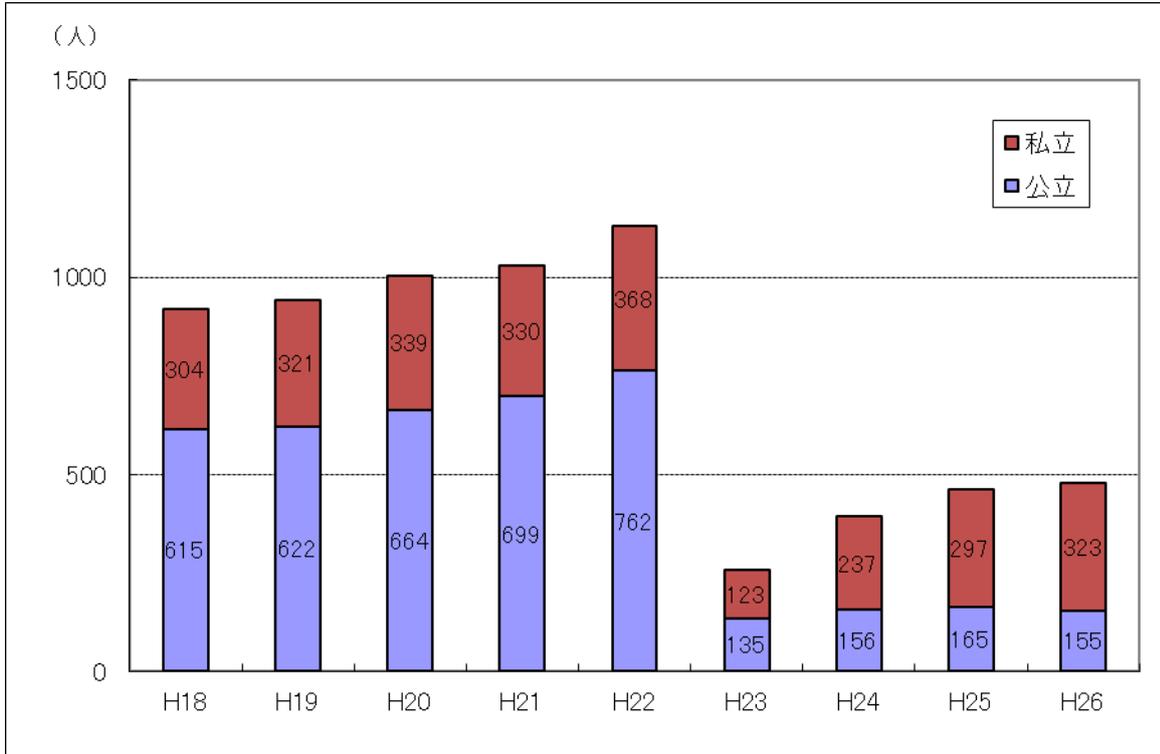
(10) 消防団員数



出典：福島県消防保安課（業務資料）
※H23 は統計なし

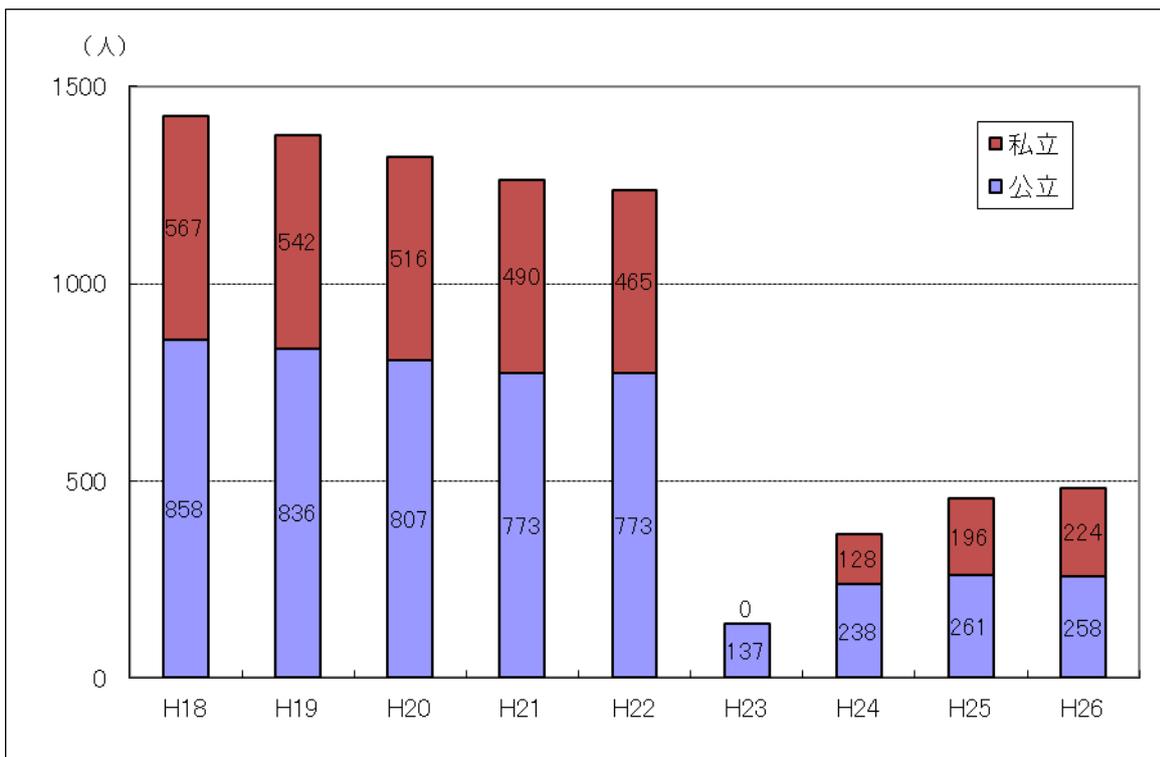
1 1 教育・文化

(1) 保育園園児数



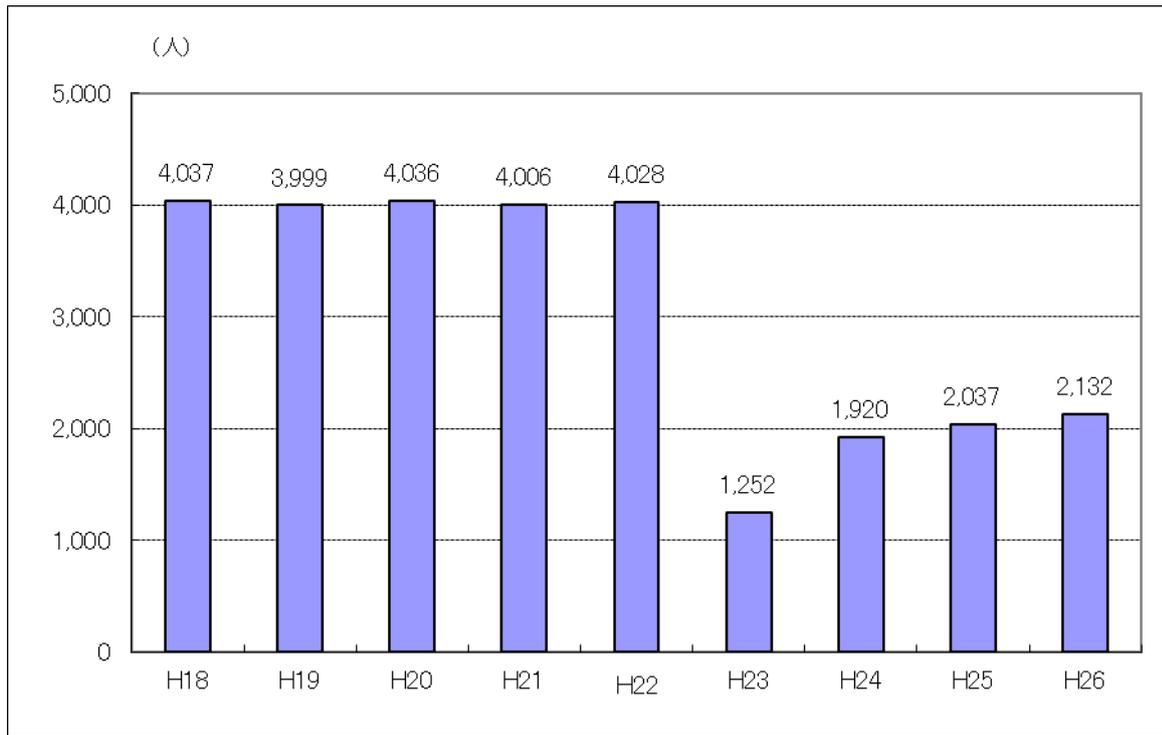
出典：南相馬市教育要覧
 ※H23～H26 は震災の影響により一部の保育園が休園

(2) 幼稚園園児数



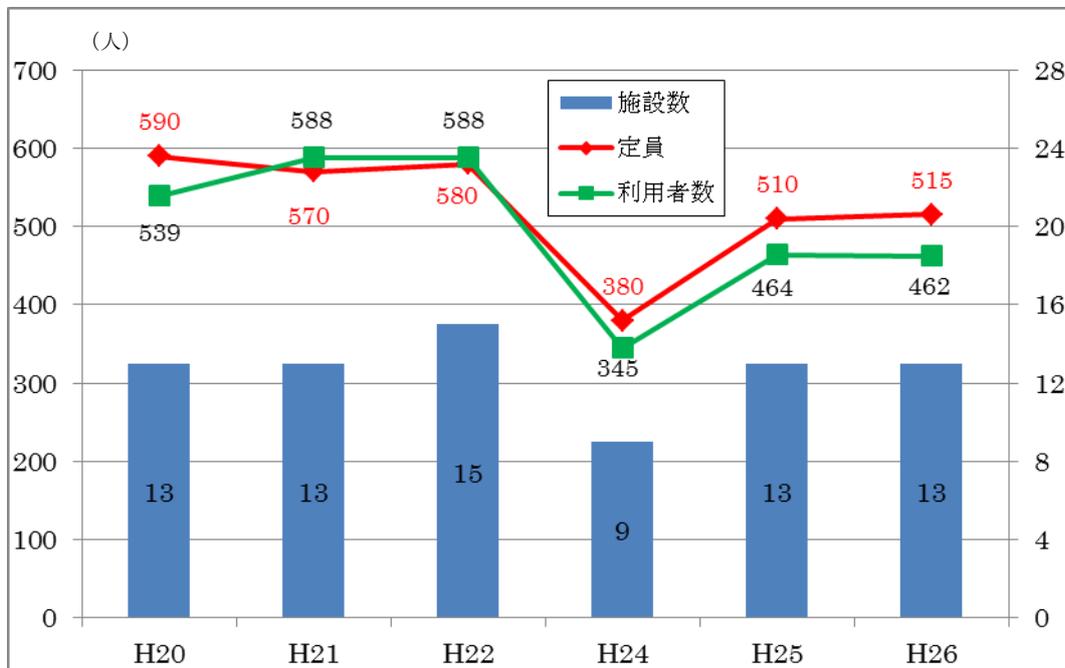
出典：学校基本調査
 ※H23～H26 は震災の影響により一部の幼稚園が休園

(3) 小学校児童数



出典：学校基本調査

(4) 放課後児童クラブの状況

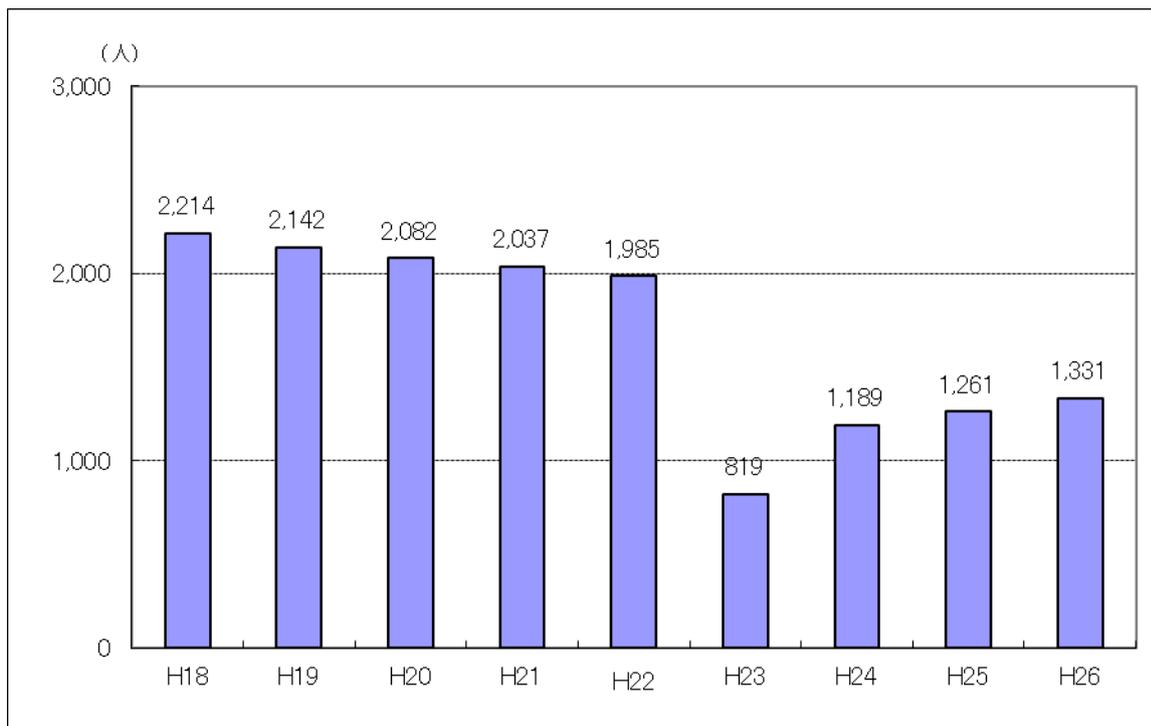


出典：南相馬市教育要覧

※社会福祉協議会設置の施設及び休止中の施設を除く。

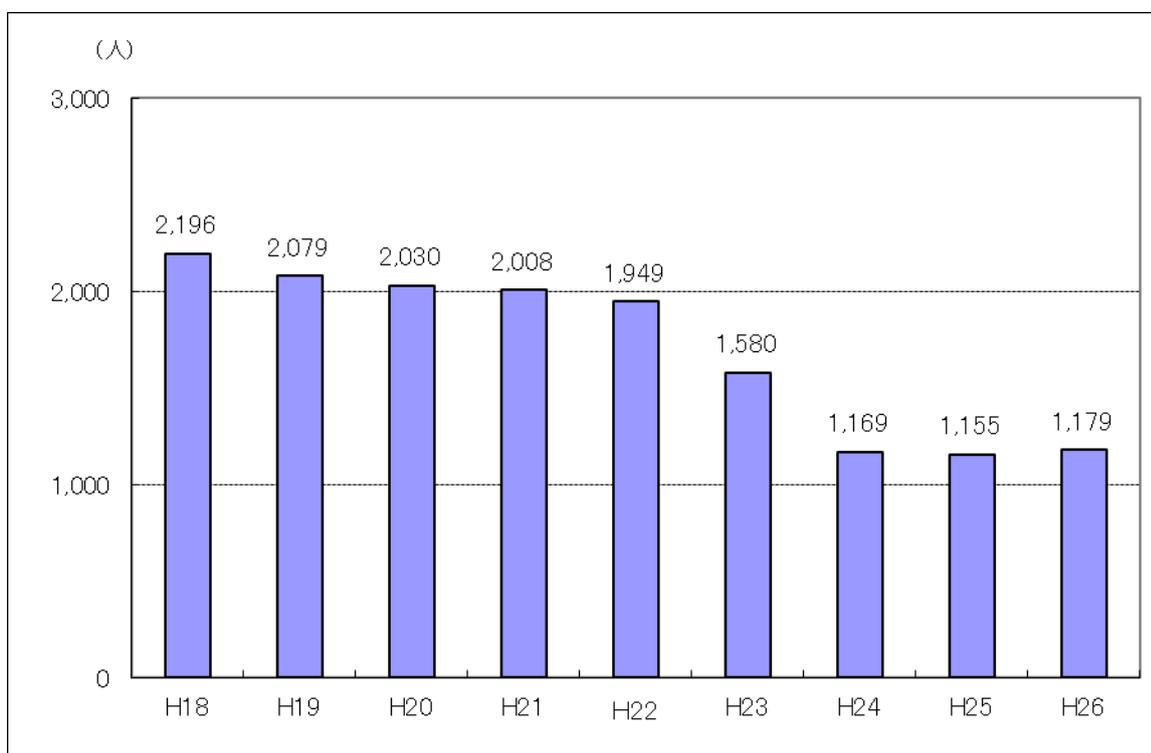
※H23は調査せず。

(5) 中学校生徒数



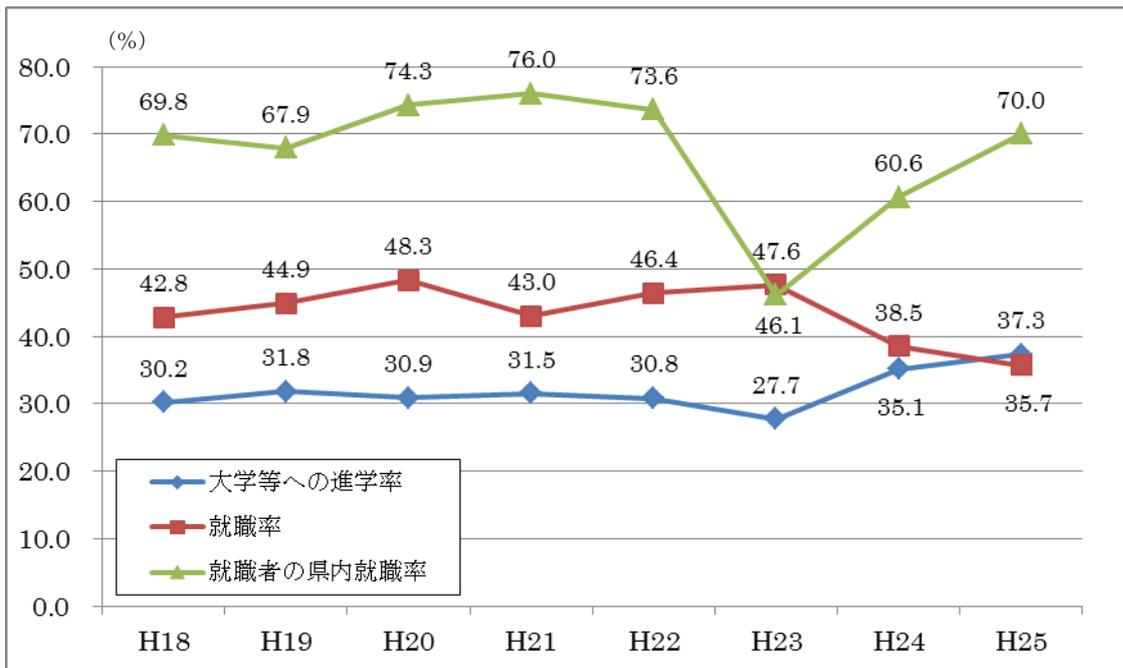
出典：学校基本調査

(6) 高等学校生徒数



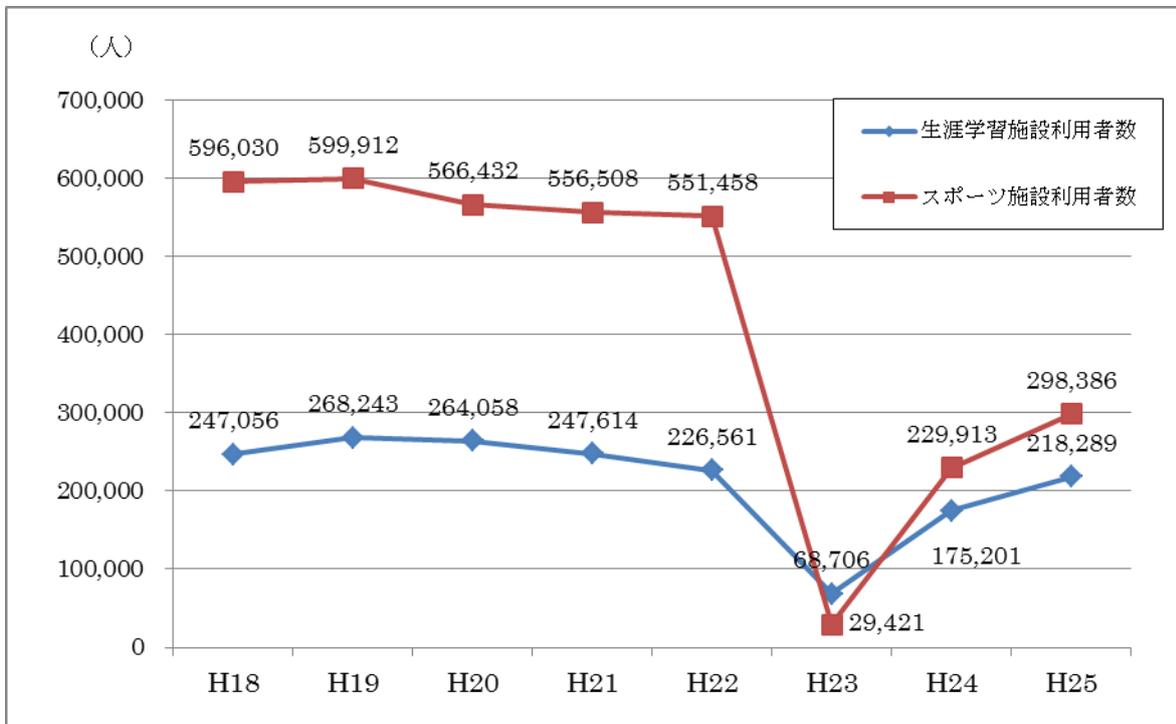
出典：学校基本調査

(7) 市内高等学校卒業後の状況



出典：学校基本調査
 ※大学等：大学、短期大学

(8) 生涯学習施設・スポーツ施設利用者数



出典：南相馬市教育要覧
 ※H23～H25 は震災の影響により一部の施設が利用休止

まち D ス 2014

平成 27 年 2 月

■発行／南相馬市役所

■編集／情報政策課統計係

〒975-8686

福島県南相馬市原町区本町 2 - 2 7

電話 0244-24-5213

e-mail johoseisaku@city.minamisoma.lg.jp

■製作／南相馬市役所